

2023（令和5）年度
春学期 授業評価アンケート
報 告 書

2023（令和5）年10月

横 浜 商 科 大 学
I R 委 員 会
学 務 本 部

目次

I. 授業評価アンケートの概要	2
1. 授業評価アンケートの目的	
2. 調査の方法	
3. 調査結果の活用	
II. 2023年度春学期調査の実施概要	2
1. 調査の方法	
2. 調査結果	
III. 質問項目別グラフ（単純集計）	6

I. 授業評価アンケートの概要

1. 授業評価アンケートの目的

授業評価アンケート（以下、調査）の目的は、本学における学士課程教育の現状と課題を把握し、教育改善の検討と実施を目指すことである。

2. 調査の方法

教育改善に資するデータを収集するため、以下の7項目について問う。

- (1) 授業の適切性を検討する（設問1・4）
- (2) 授業で修得できたディプロマ・ポリシーに関する能力を把握する（設問2）
- (3) 予習・復習に当てた平均時間を把握する（設問3）
- (4) 授業の満足度を質的に把握する（設問5～9）

上述の設問を学修成果可視化システム「Assessment」に設定し、全授業、全履修生を対象に、調査を実施する。

3. 調査結果の活用

- (1) 本学のディプロマ・ポリシーとして設定されている11つのスキル（設問2）の達成状況を点検・評価する。
- (2) 調査の一連の設問から得られたデータをもとに、FD、SDを企画するための一案とする。
- (3) その他、授業改善、学士課程教育の質保証に関連することに活用する。

II. 2023年度春学期調査の実施概要

1. 調査の方法

(1) 実施期間

2023年7月3日～2023年7月22日 ※集中講義は別途実施

(2) 対象科目

すべての開講科目（春季休暇期間中の集中講義及び教職科目等を含む）

(3) 調査項目

上記I.2の調査の方法で述べた9の項目（設問）

【設問 1～9】

Q.1_授業の目的・到達目標、その意義の説明がありましたか	はい/いいえ
Q.2_DP11 のスキル	
1. 幅広い教養とモラルを身につけている	はい/いいえ
2. 商学の専門的な基礎知識・技能を身につけている	はい/いいえ
3. 多様な価値を理解することができる	はい/いいえ
4. 社会の課題を発見することができる	はい/いいえ
5. 論理的に思考することができる	はい/いいえ
6. 専門的知識を問題解決に活用できる	はい/いいえ
7. 自分の考えを他者に伝えることができる	はい/いいえ
8. 他者の考えを受け入れることができる	はい/いいえ
9. 社会に貢献する意欲を持っている	はい/いいえ
10. 主体的に行動する意欲を持っている	はい/いいえ
11. 他者と協力する態度を持っている	はい/いいえ
Q.3_この授業の予習・復習に当てた平均時間（1週間当たり）はどれですか	時間選択肢
Q.4_教員からのフィードバックはありましたか	はい/いいえ
Q.5_満足度	
1. 授業内容	はい/いいえ（自由記述可）
2. 難易度	はい/いいえ（自由記述可）
3. 進行速度	はい/いいえ（自由記述可）
4. 話し方・説明の仕方	はい/いいえ（自由記述可）
5. シラバスの記載	はい/いいえ（自由記述可）
6. 板書や資料（スライド等）	はい/いいえ（自由記述可）
7. 教員のサポート	はい/いいえ（自由記述可）
Q.6_不満足度	
1. 授業内容	はい/いいえ（自由記述可）
2. 難易度	はい/いいえ（自由記述可）
3. 進行速度	はい/いいえ（自由記述可）
4. 話し方・説明の仕方	はい/いいえ（自由記述可）
5. シラバスの記載	はい/いいえ（自由記述可）
6. 板書や資料（スライド等）	はい/いいえ（自由記述可）
7. 教員のサポート	はい/いいえ（自由記述可）
Q.7_その他、この授業で良かった点があれば、記入ください。	自由記述
Q.8_その他、この授業で改善が望まれる点があれば、記入ください。	自由記述
Q.9_総合的にみて、この授業は満足できるものでしたか。	自由記述

2. 調査結果

(1) 実施率と回答率

2023年度春学期の調査実施率は、98.1%、回答率は70.9%であった。参考として、2017年度からの調査実施率（開講授業数、実施授業数含む）と回答率（総履修者数、回答者数含む）の推移を表1及び図1に示す

表1 調査実施率・回答率の推移

年学期	開講授業数	実施授業数	実施率	総履修者数	回答者数	回答率	対象学生	回答学生	回答率
2017年度春	385	372	96.6%	13,522	7,861	58.1%	—	—	
2017年度秋	389	360	92.5%	11,885	6,066	51.0%	—	—	
2018年度春	363	358	98.6%	13,569	7,679	56.6%	—	—	
2018年度秋	362	350	96.7%	12,174	5,901	48.5%	—	—	
2019年度春	366	355	97.0%	13,749	7,864	57.2%	1332	1056	79.3%
2019年度秋	358	340	95.0%	12,647	5,809	45.9%	1301	905	69.6%
2020年度春	362	359	99.2%	13,568	9,124	67.2%	1387	1145	82.6%
2020年度秋	388	368	94.8%	12,242	7,303	59.7%	1348	980	72.7%
2021年度春	370	364	98.4%	13,051	8,919	68.3%	1379	1187	86.1%
2021年度秋	379	370	97.6%	11,777	7,270	61.7%	1372	1033	75.3%
2022年度春	335	325	97.0%	11,816	7,716	65.3%	1355	1118	82.5%
2022年度秋	345	332	96.2%	10,804	6,947	64.3%	1301	1031	79.2%
2023年度春	315	309	98.1%	11,659	8,263	70.9%	1332	1157	86.9%

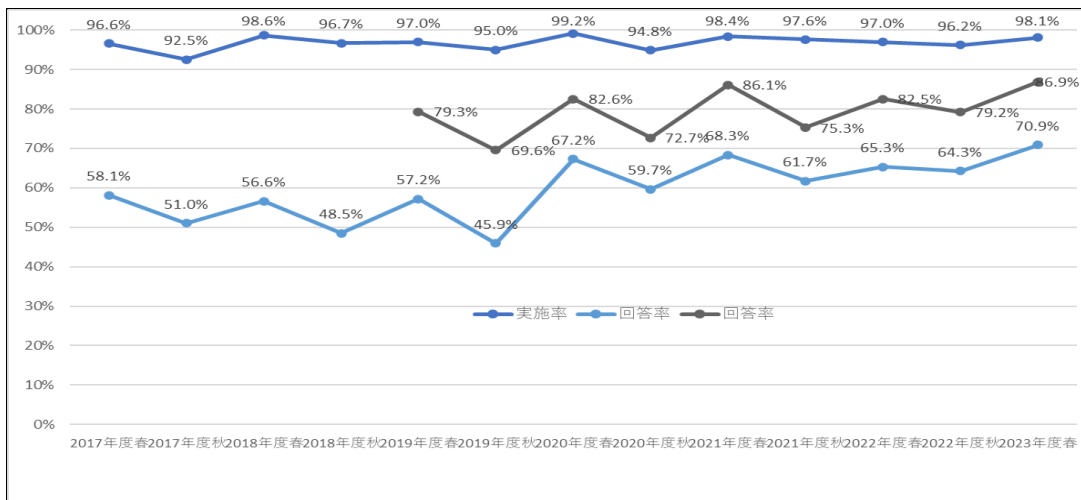


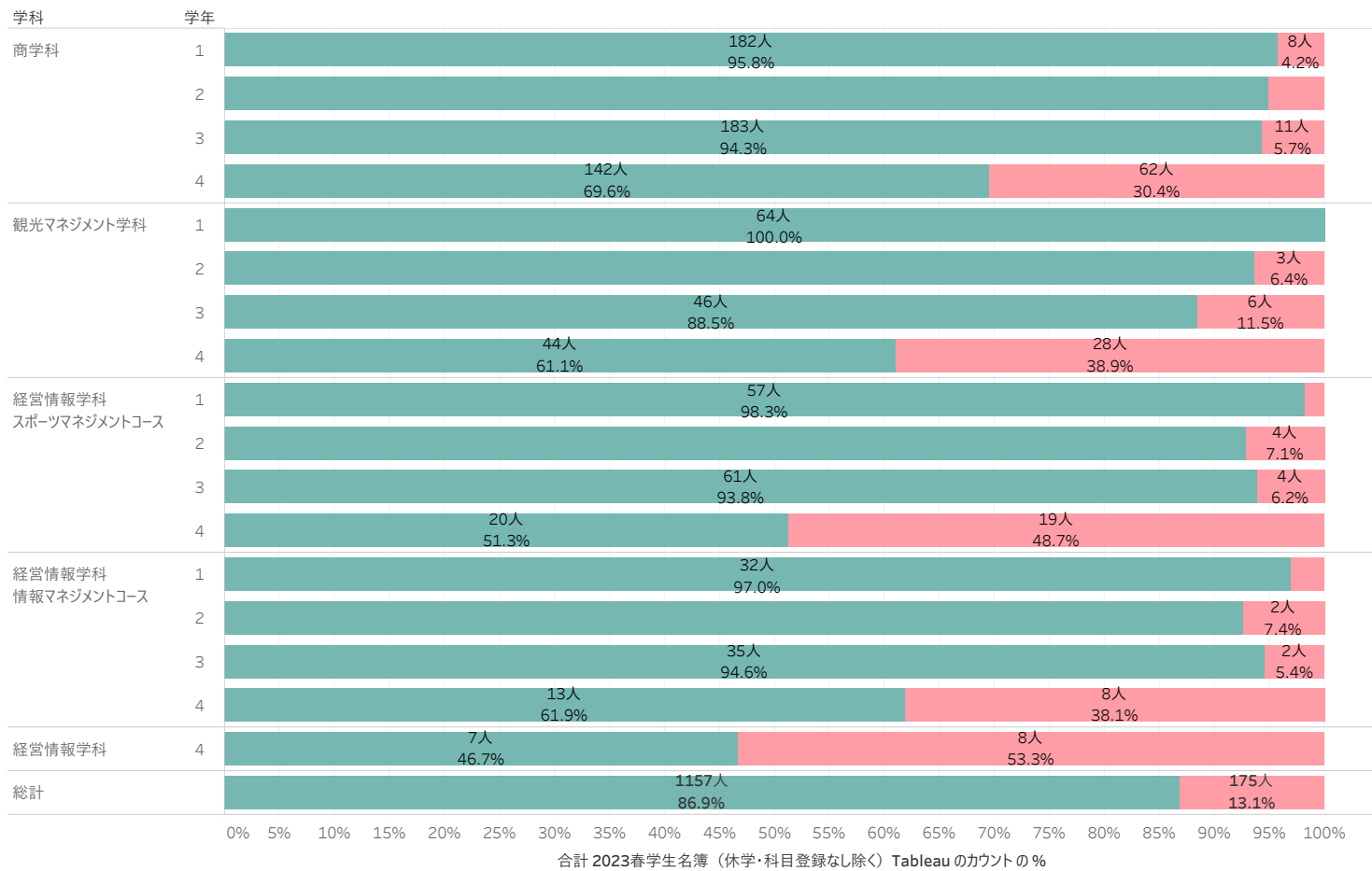
図1 調査実施率・回答率の推移

(2) 各設問の結果

次頁から設問の結果の概要を示す。

III. 質問項目別グラフ (学科学年別単純集計)

回答率

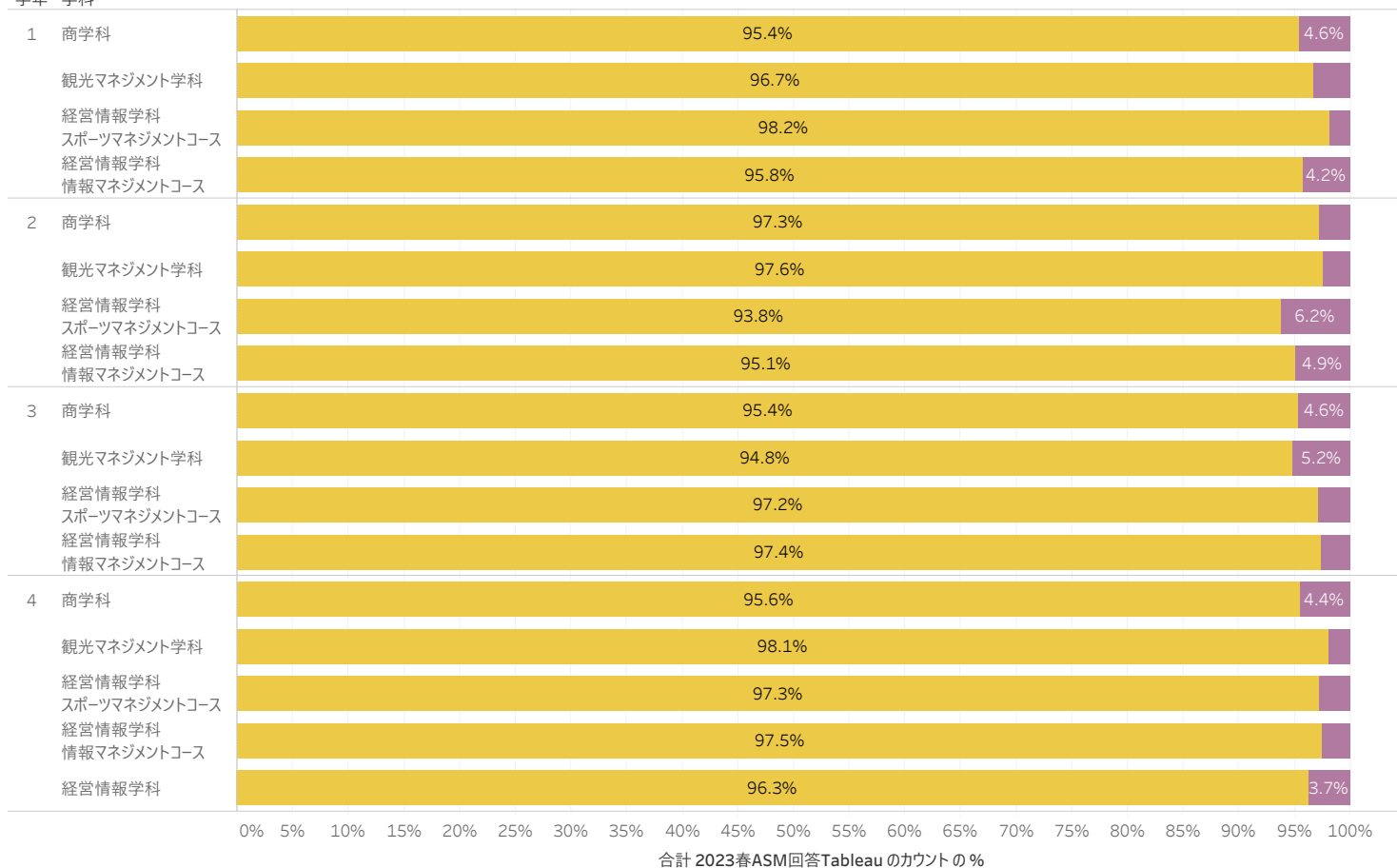


入力状況 (2023春学生名簿 (休学・科目登録なし除く) Tableau)

- 未入力
- 入力

Q1授業の目的・到達目標の説明

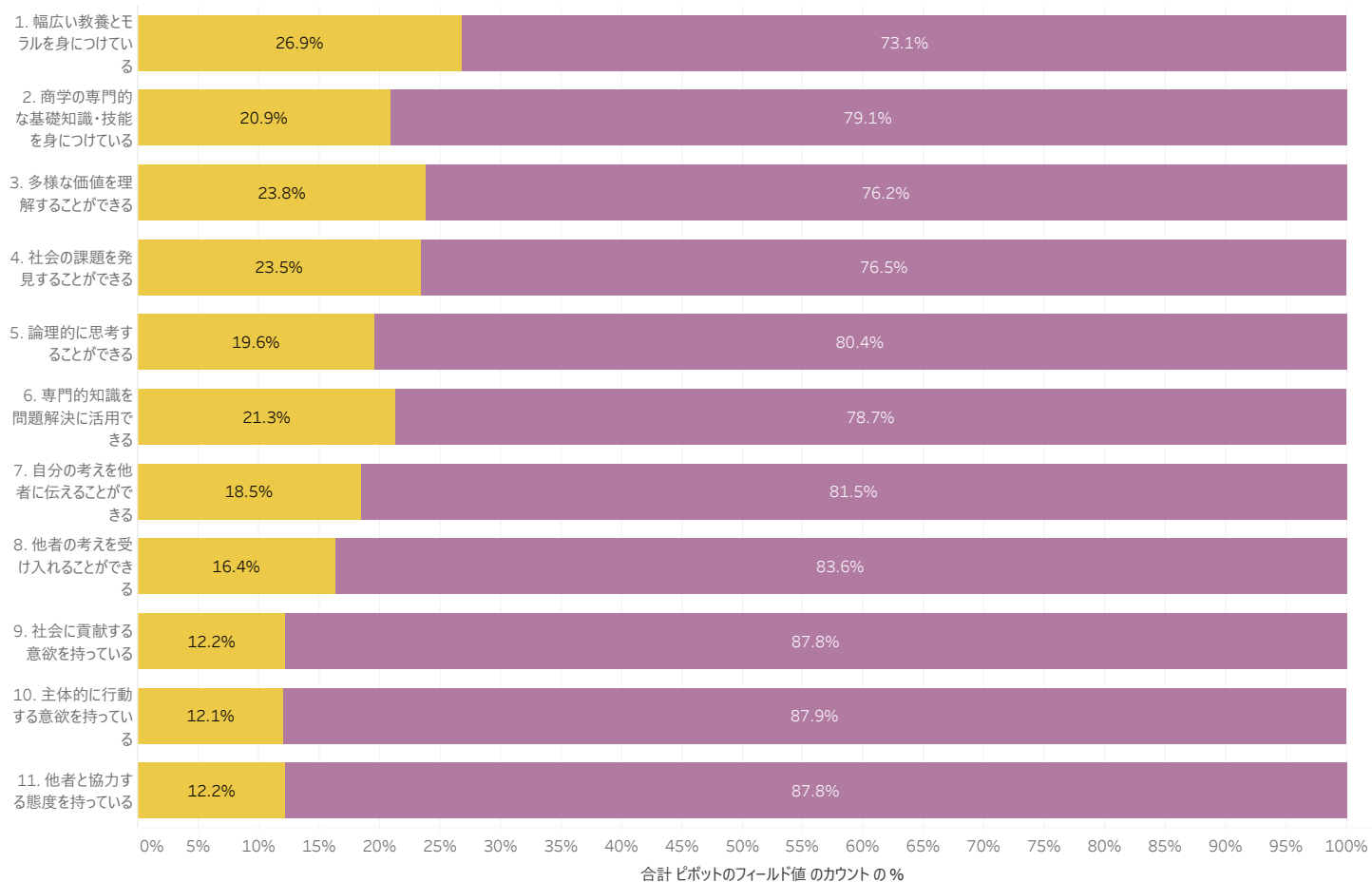
学年 学科



Q.1 授業の目的・到達目標、その意義の説明がありましたか

- なかった
- あった

Q2_DP11スキル

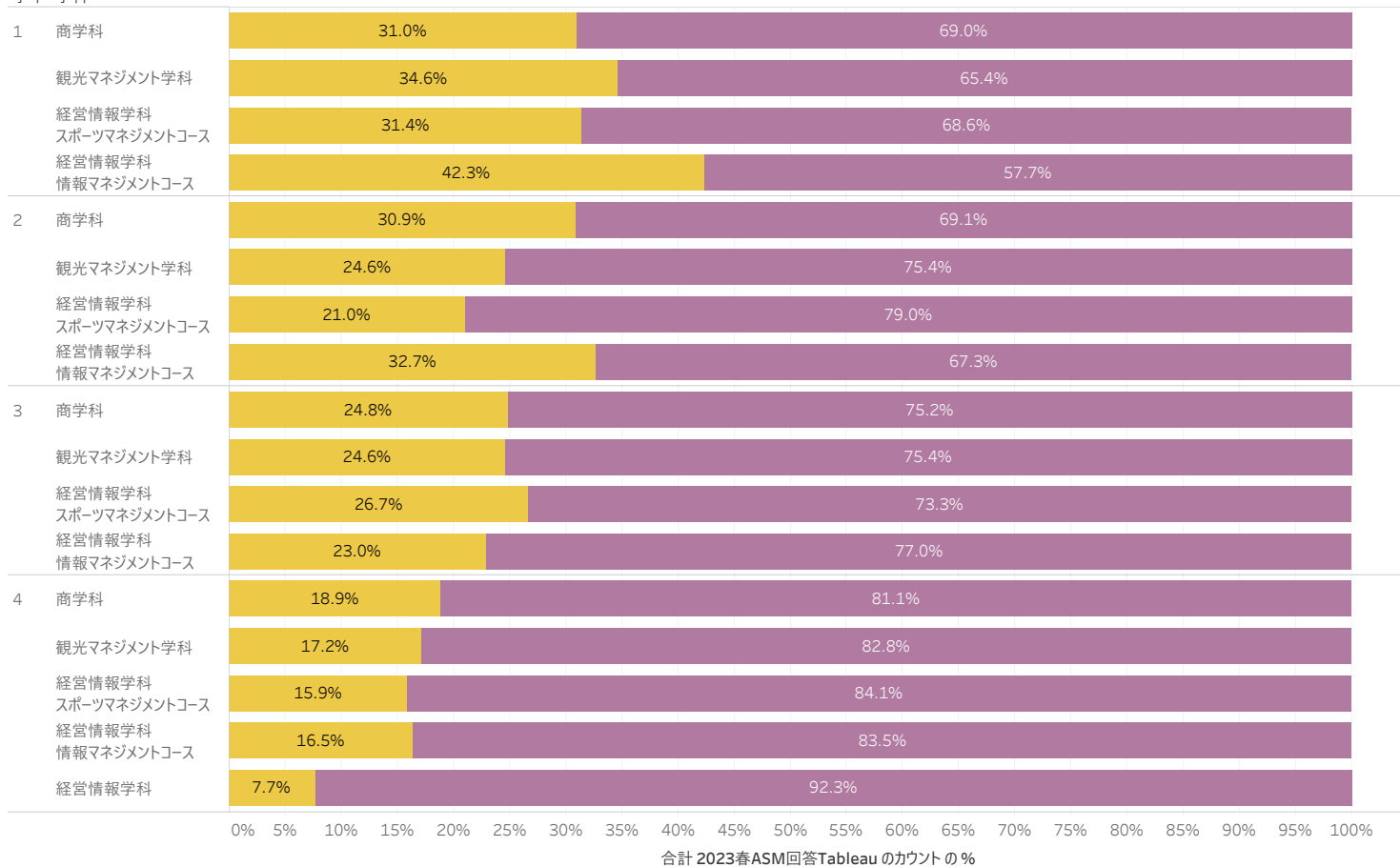


ピボットのフィールド値 (コピー)

- いいえ
- はい

Q2_DP11スキル (1.幅広い教養とモラルを身につけている)

学年 学科

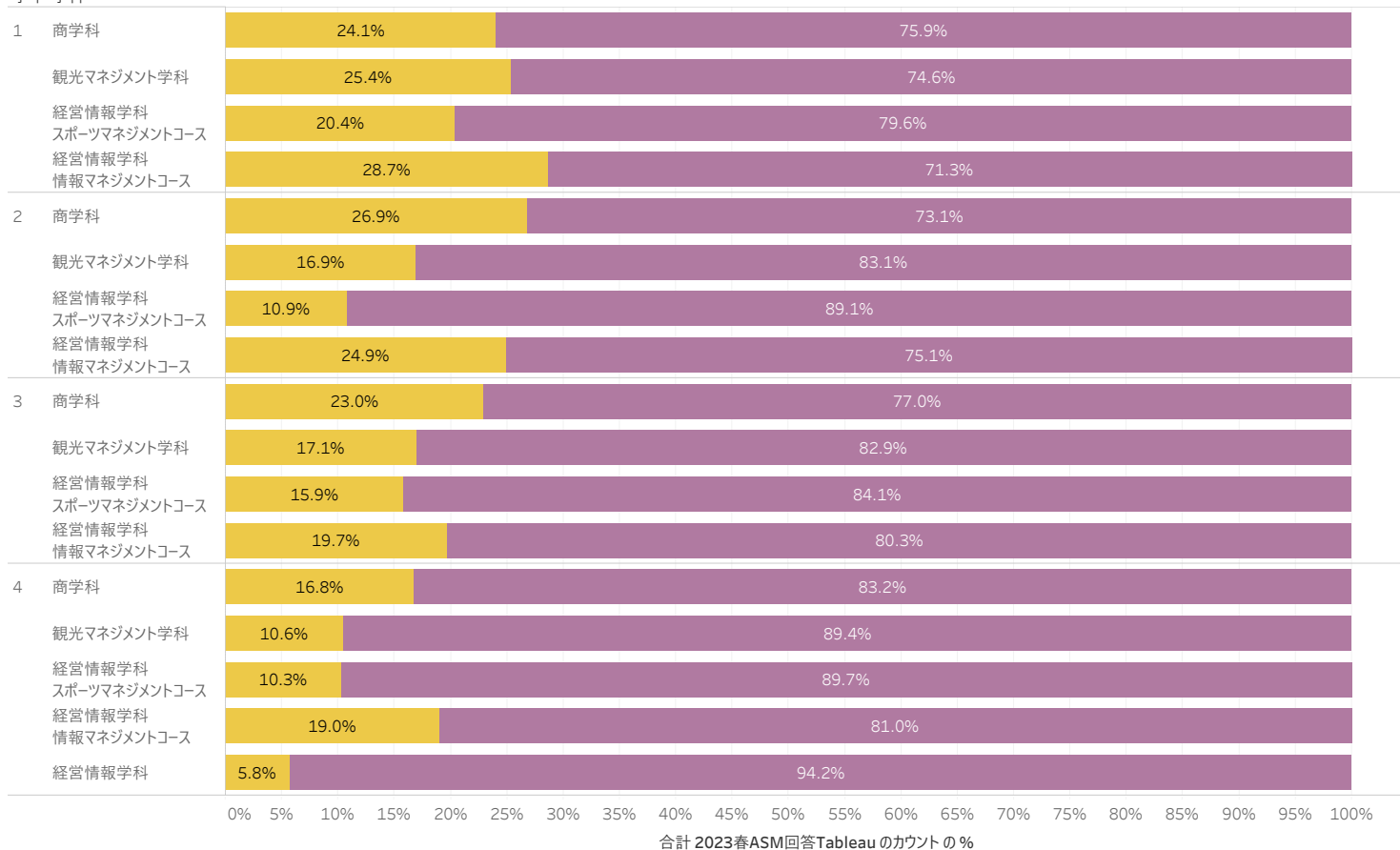


ピボットのフィールド値 (コピー)

- いいえ
- はい

Q2_DP11スキル (2.商業の専門的な基礎知識・技能を身につけている)

学年 学科



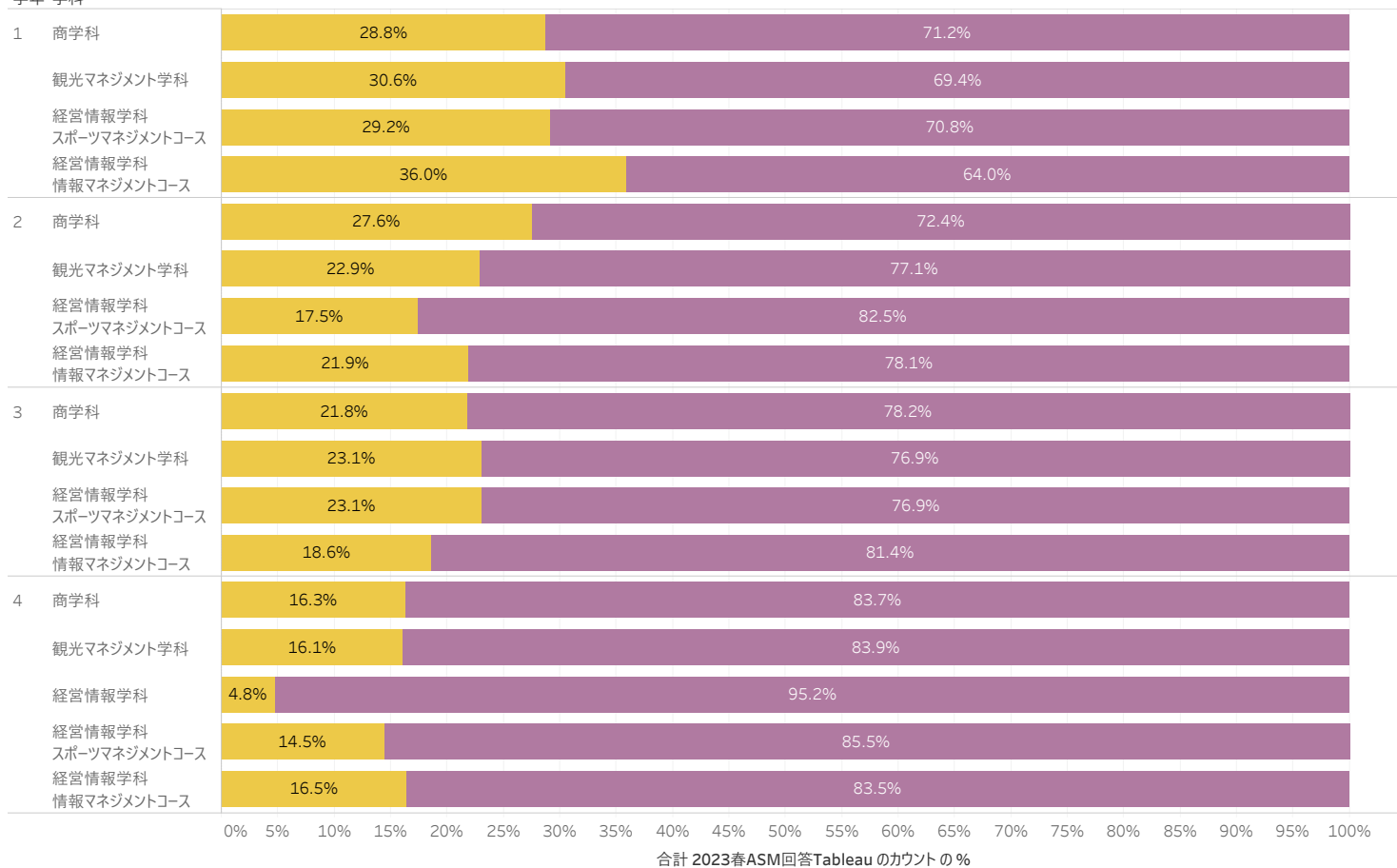
合計 2023春ASM回答Tableauのカウントの%

ピボットのフィールド値 (コピー)

- いいえ
- はい

Q2_DP11スキル (3.多様な価値を理解することができる)

学年 学科

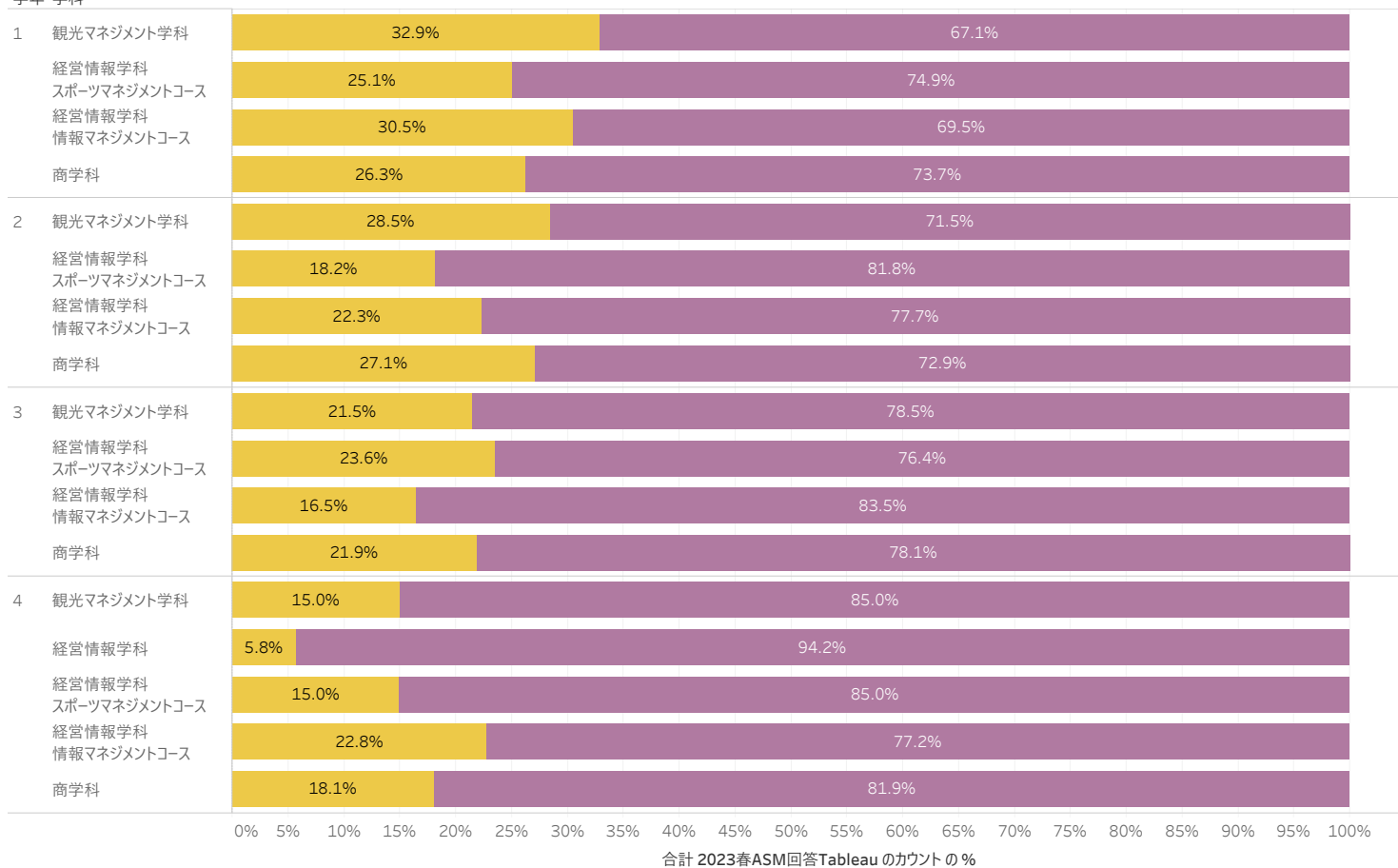


ピボットのフィールド値 (コピー)

- いいえ
- はい

Q2_DP11スキル (4.社会の課題を発見することができる)

学年 学科

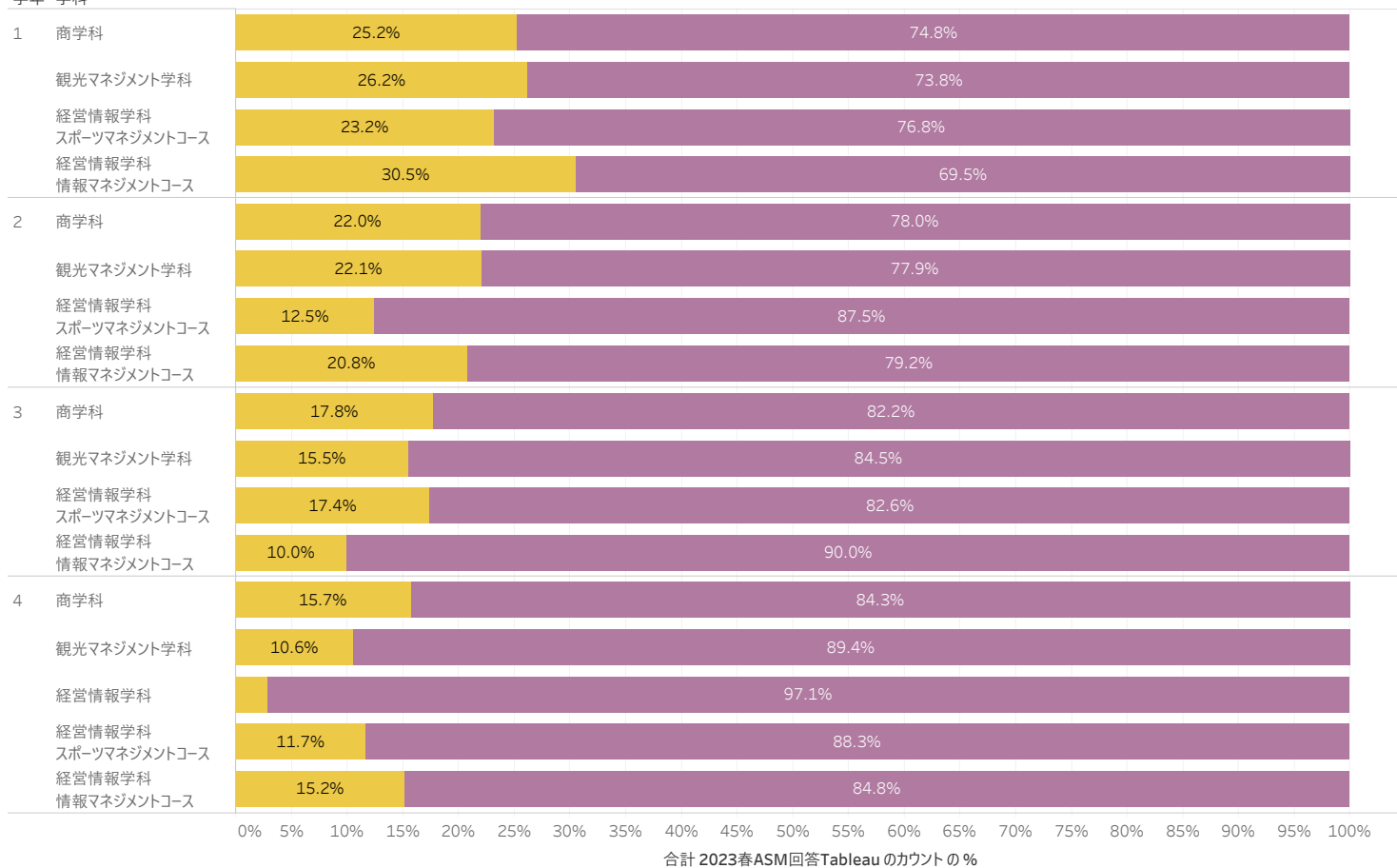


ピボットのフィールド値 (コピー)

- いいえ
- はい

Q2_DP11スキル (5.論理的に思考することができる)

学年 学科

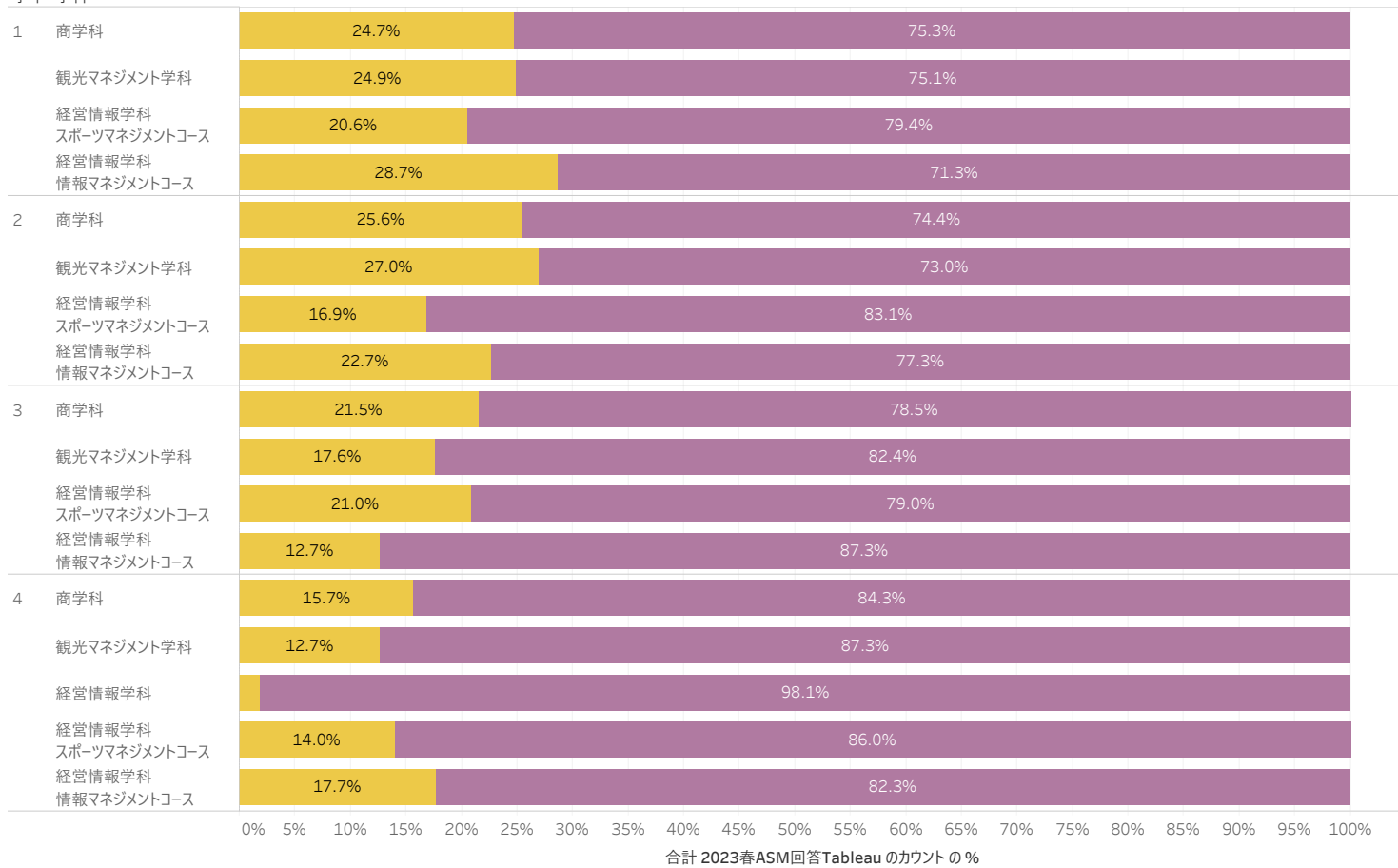


ピボットのフィールド値 (コピー)

- いいえ
- はい

Q2_DP (6.専門的知識を問題解決に活用できる)

学年 学科

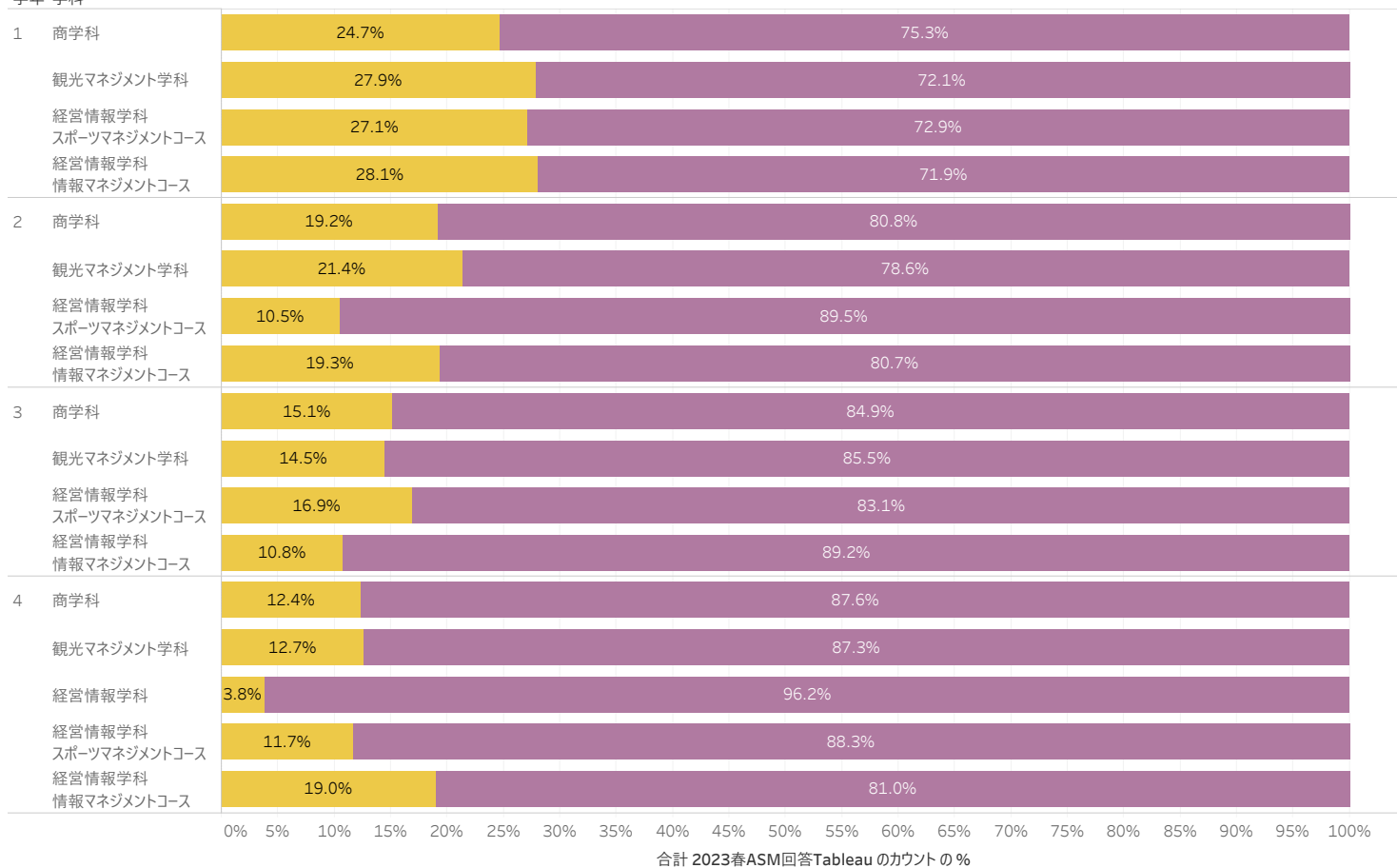


ピボットのフィールド値 (コピー)

- いいえ
- はい

Q2_DP (7.自分の考えを他者に伝えることができる)

学年 学科

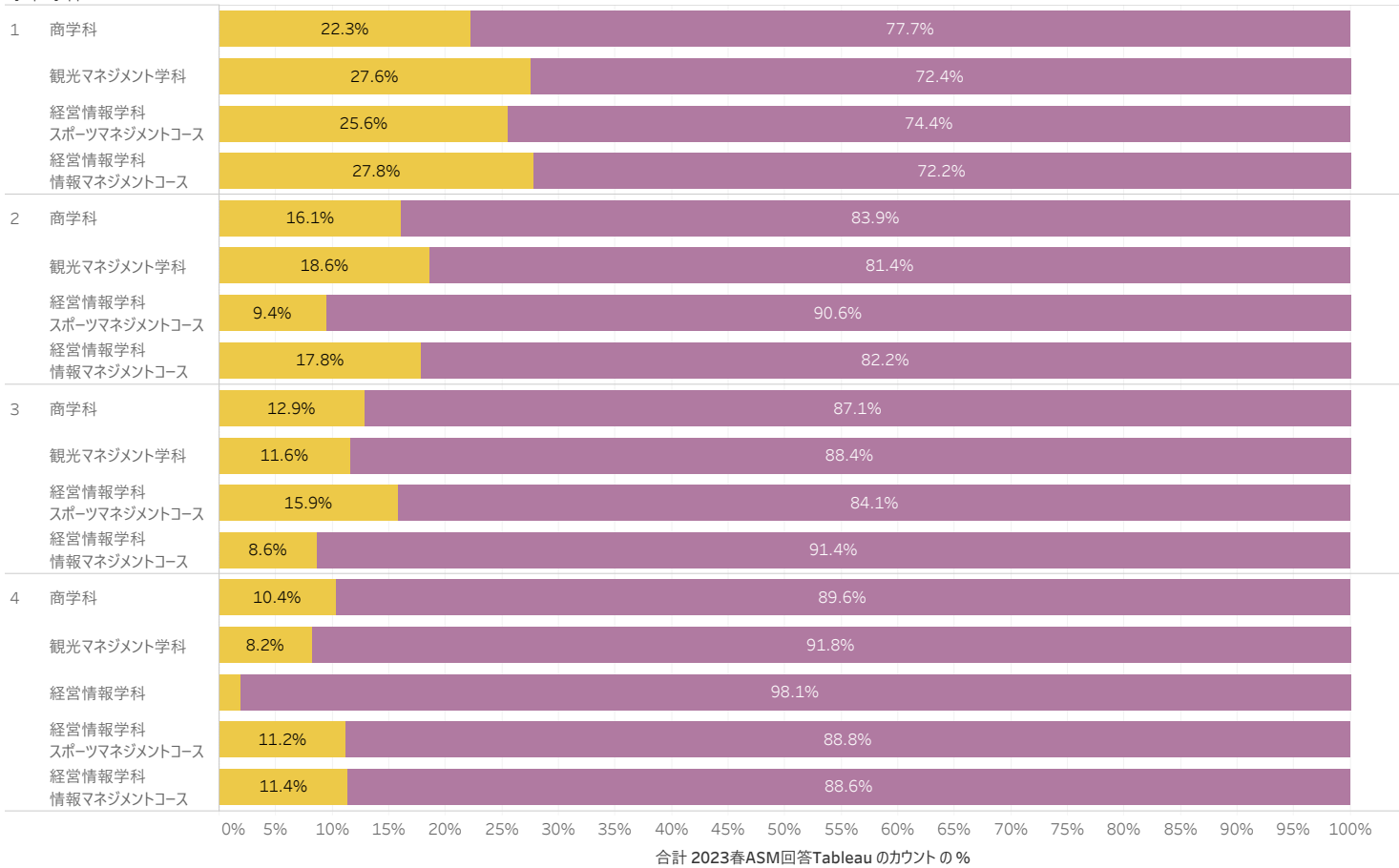


ピボットのフィールド値 (コピー)

- いいえ
- はい

Q2_DP (8.他者の考えを受け入れることができる)

学年 学科

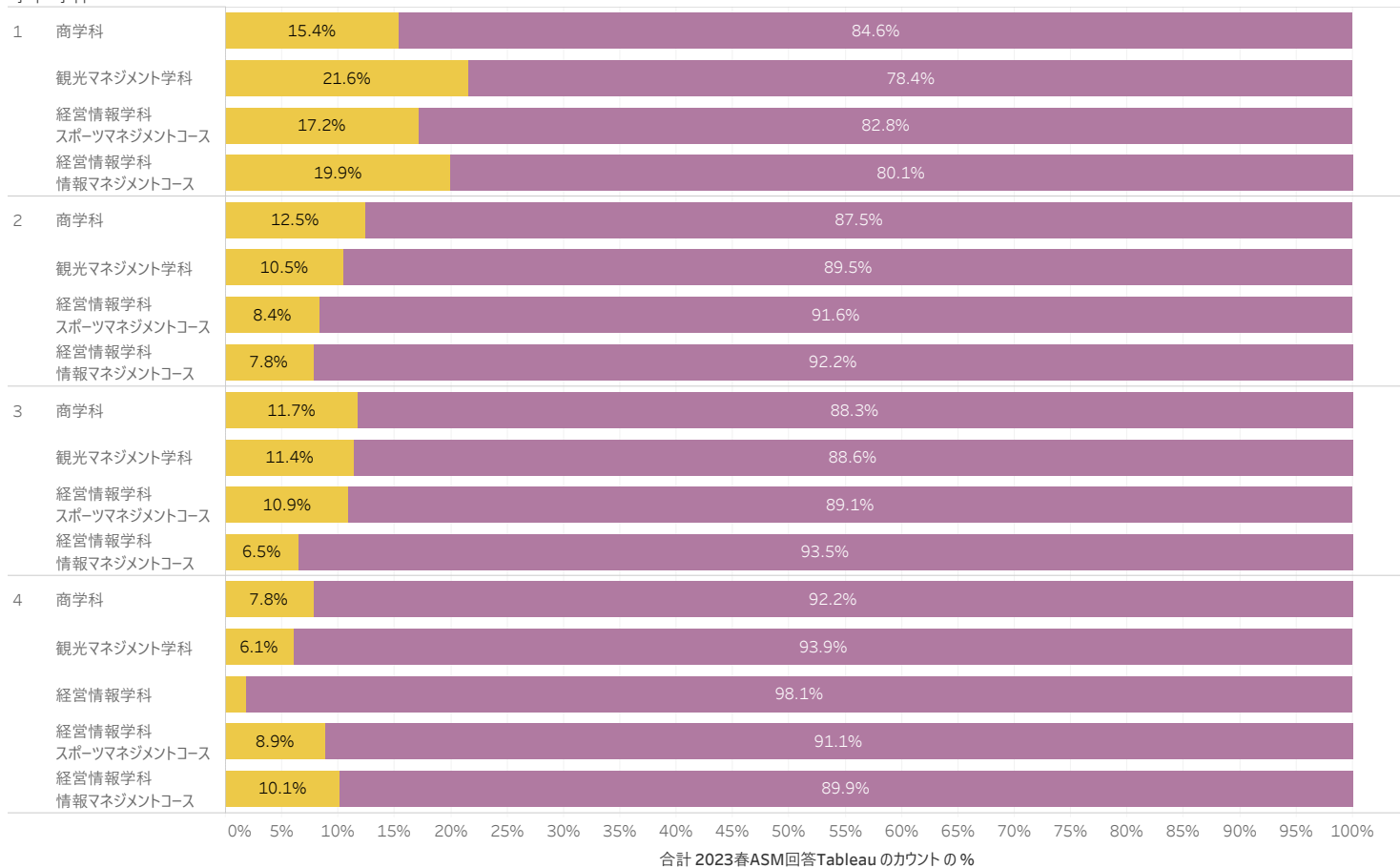


ピボットのフィールド値 (コピー)

- いいえ
- はい

Q2_DP (9.社会に貢献する意欲を持っている)

学年 学科



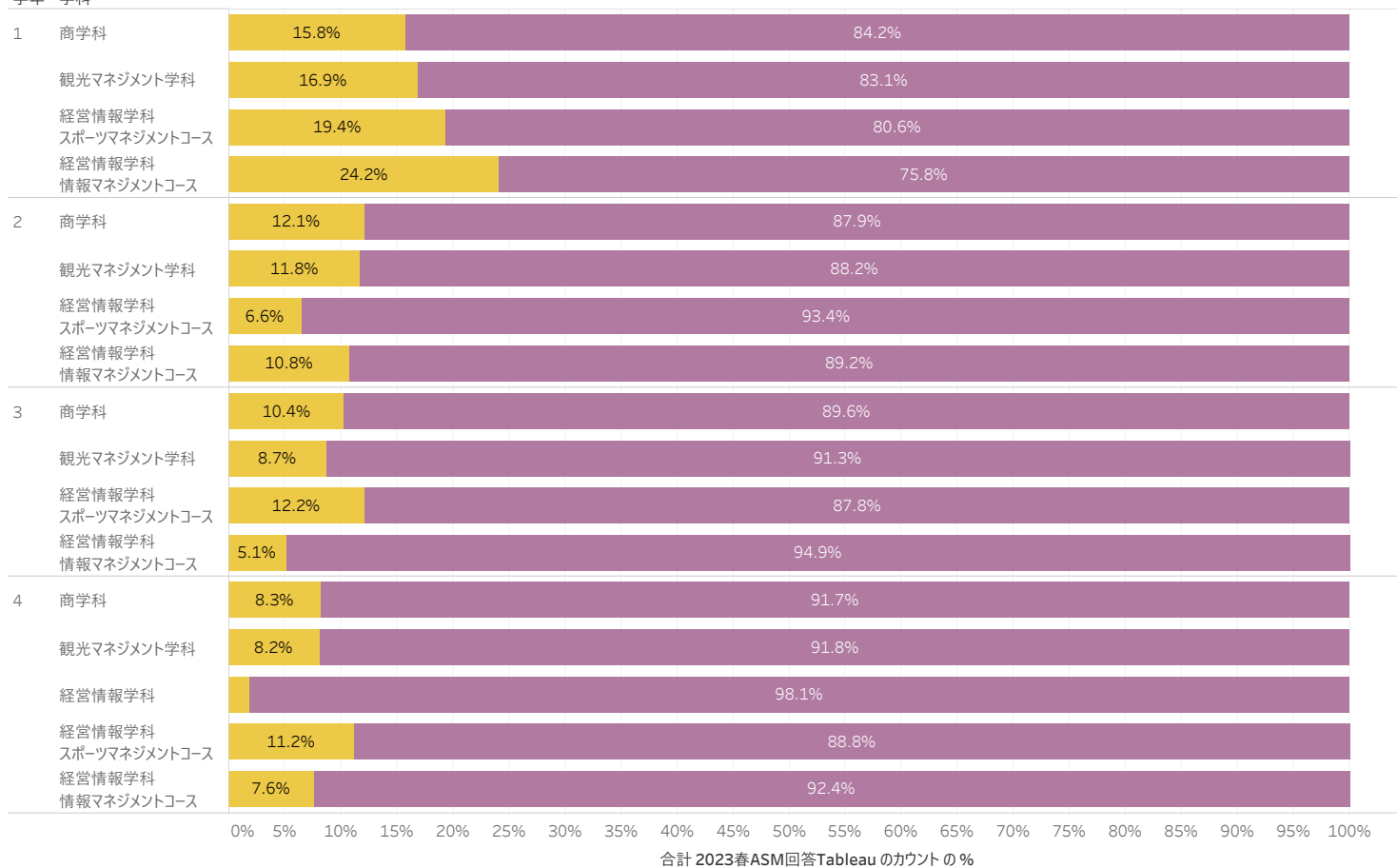
合計 2023春ASM回答Tableauのカウントの%

ピボットのフィールド値 (コピー)

- いいえ
- はい

Q2_DP (10.主体的に行動する意欲を持っている)

学年 学科

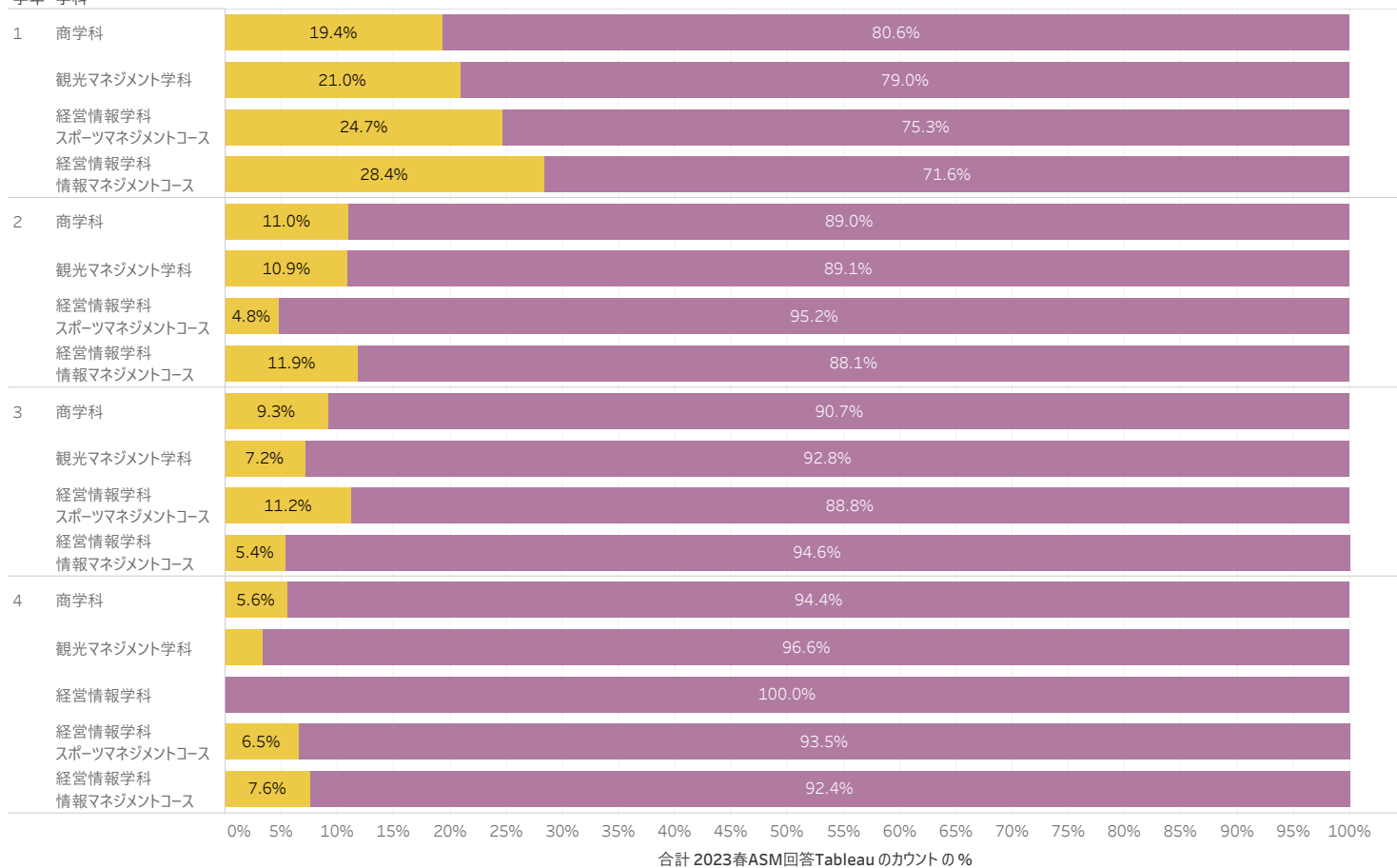


ピボットのフィールド値 (コピー)

- いいえ
- はい

Q2_DP (11.他者と協力する態度を持っている)

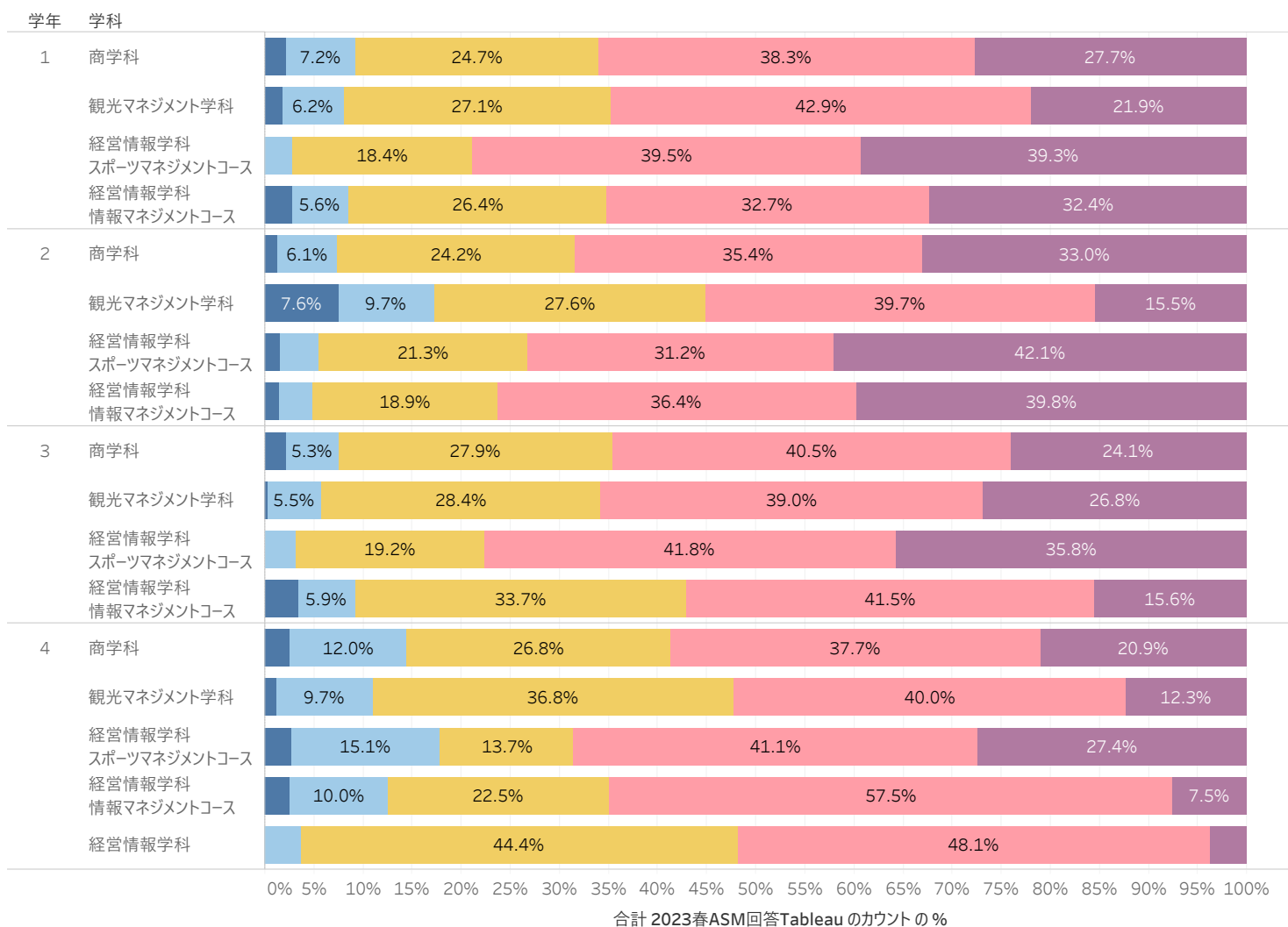
学年 学科



ピボットのフィールド値 (コピー)

- いいえ
- はい

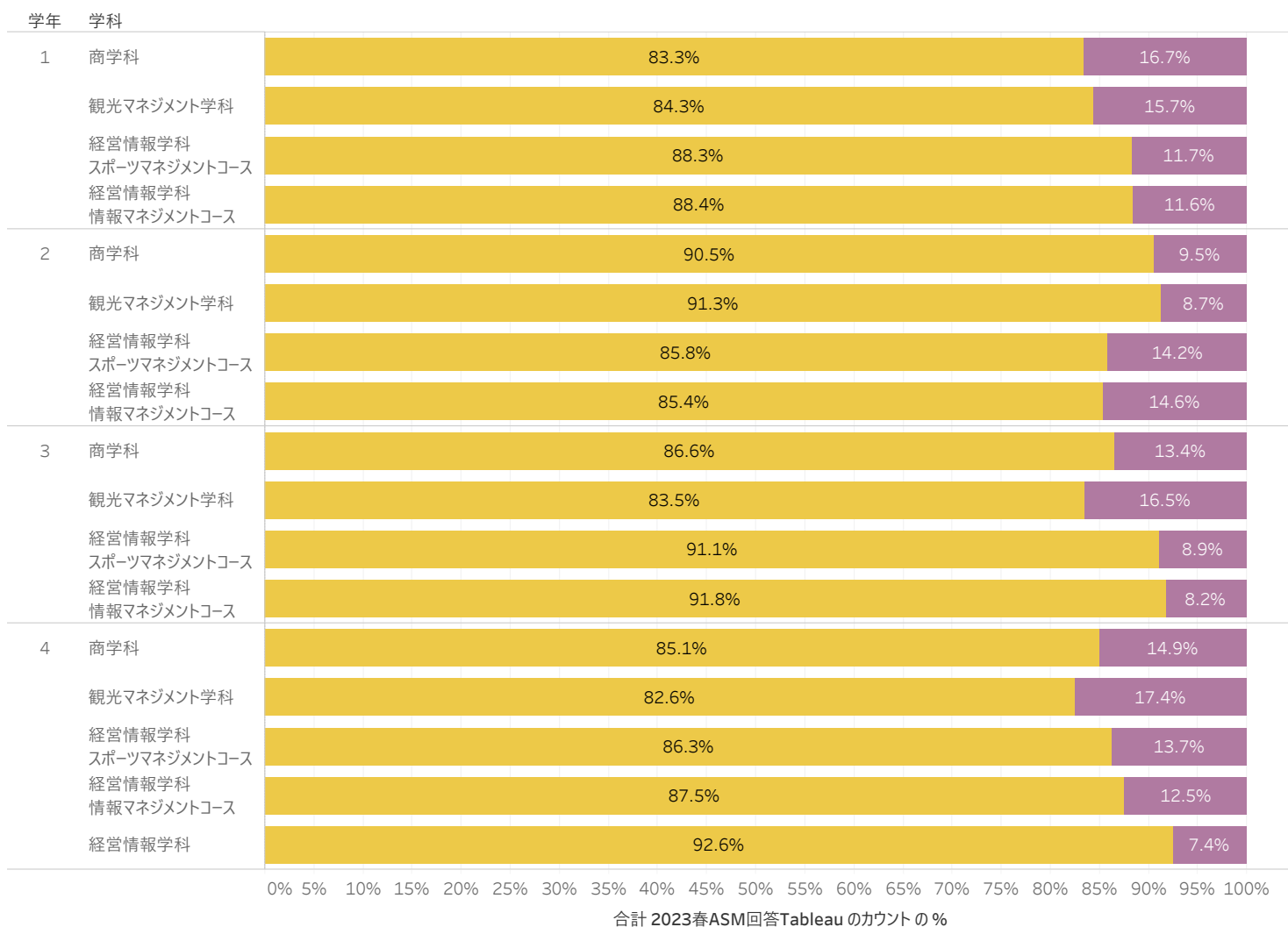
Q3授業予習・復習時間



Q.3 この授業の予習・復習に当てた平均時間（1週間当たり）はどれですか

- まったくしない
- 30分未満
- 30分～1時間未満
- 1時間～2時間未満
- 2時間以上

Q4教員からのフィードバック

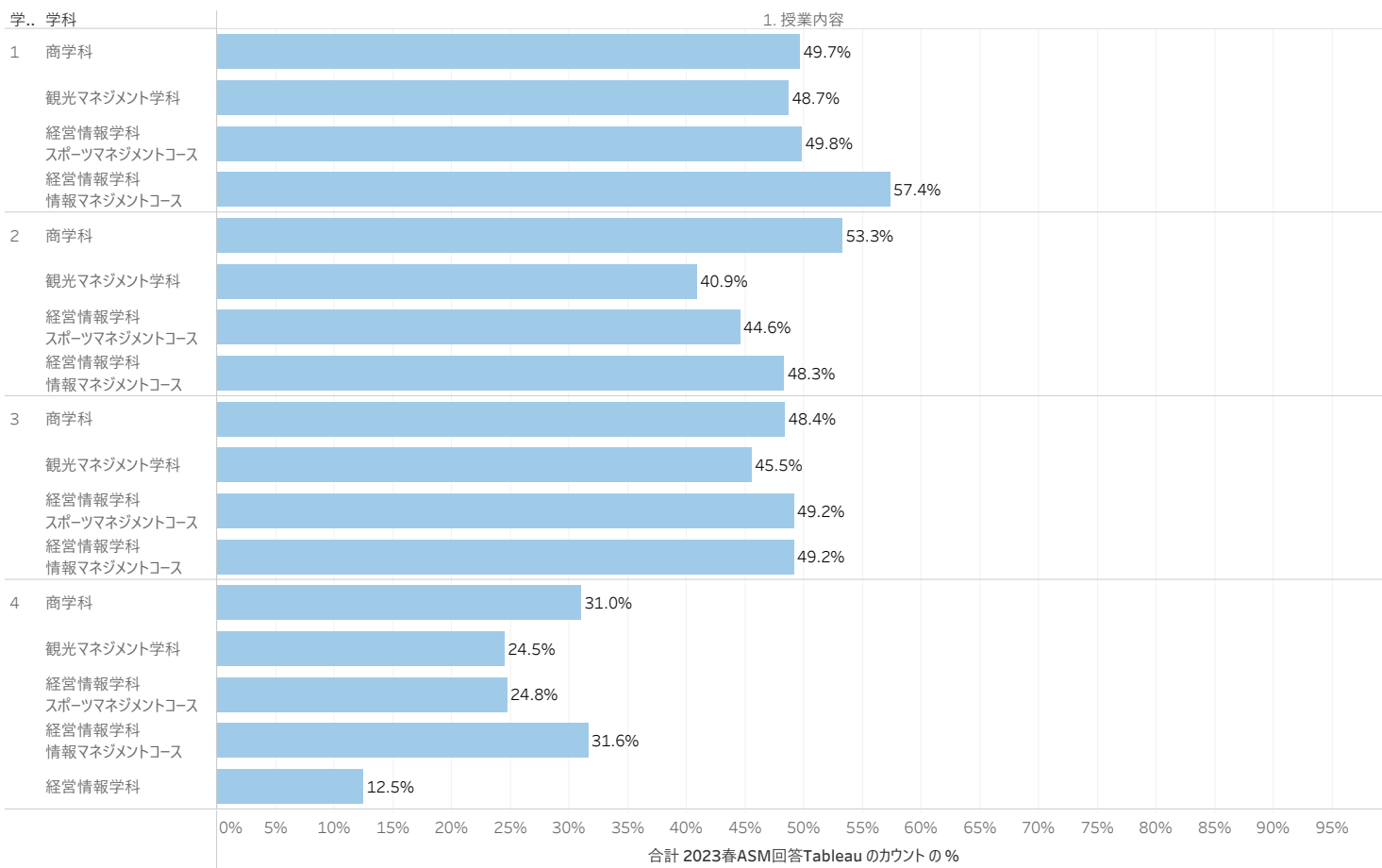


Q.4 教員からのフィードバックはありましたか

■ いいえ

■ はい

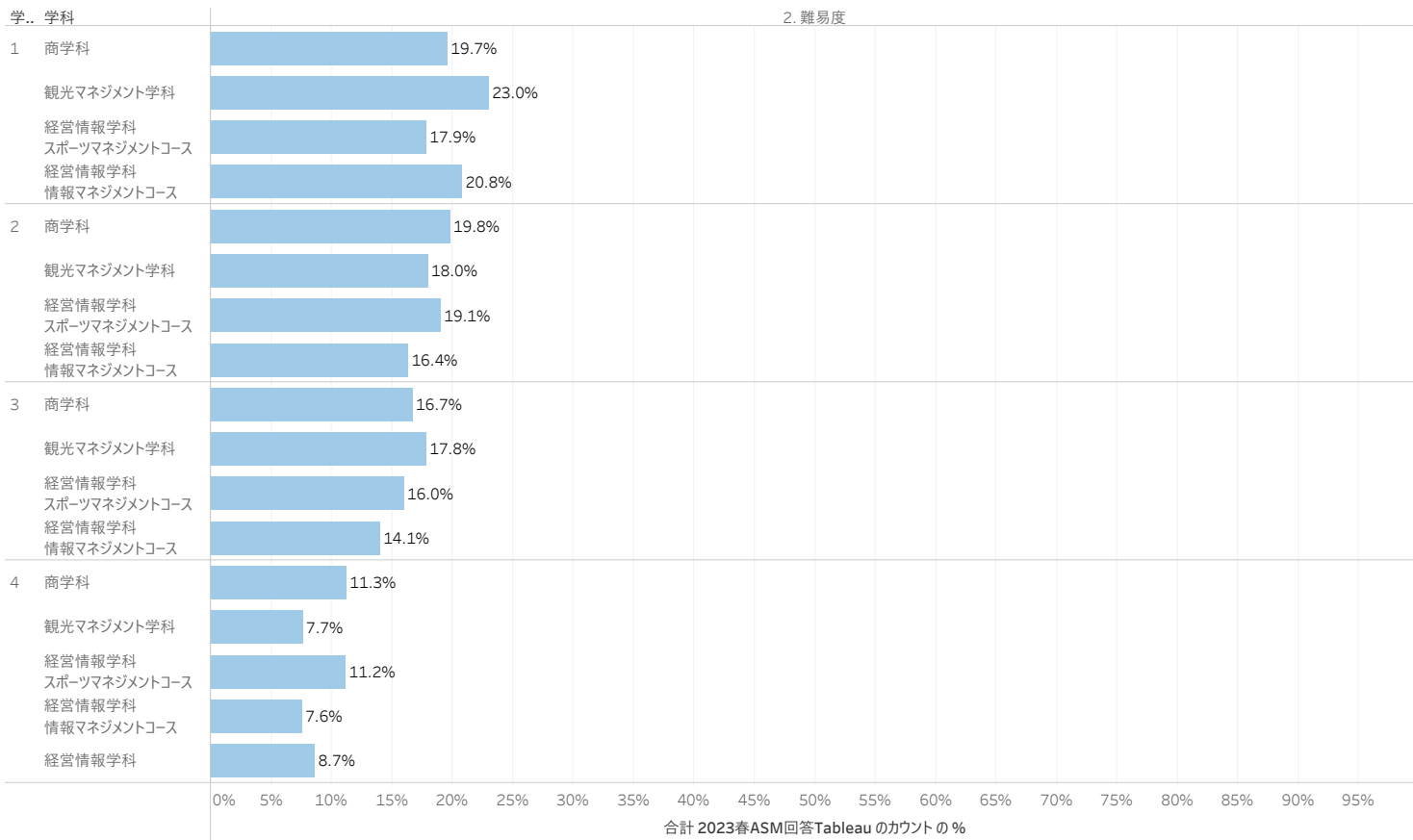
Q5_満足 (1.授業内容)



ピボットのフィールド値 (コピー)

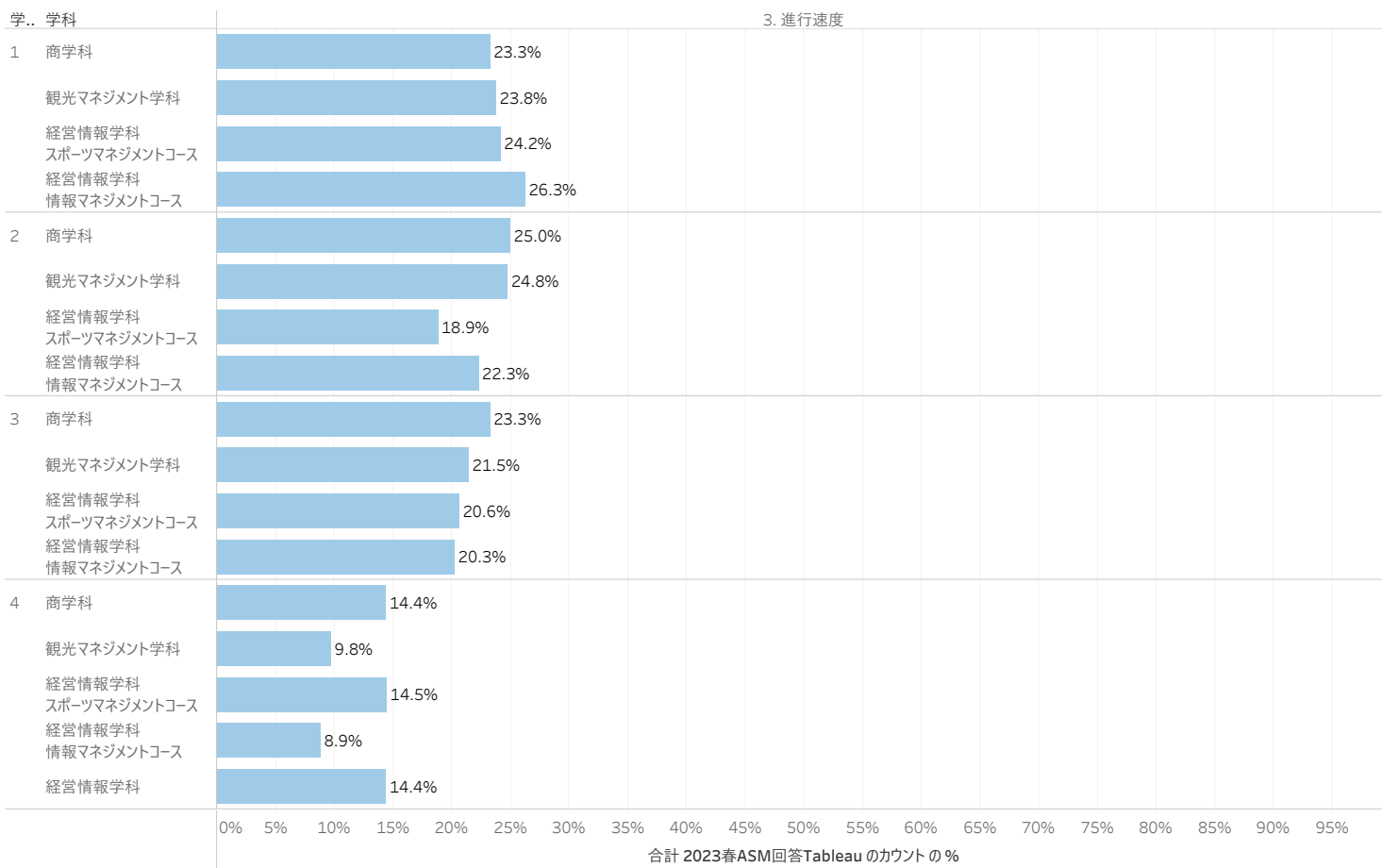
■ 満足

Q5_満足 (2.難易度)



ピボットのフィールド値 (コピー)
■ 満足

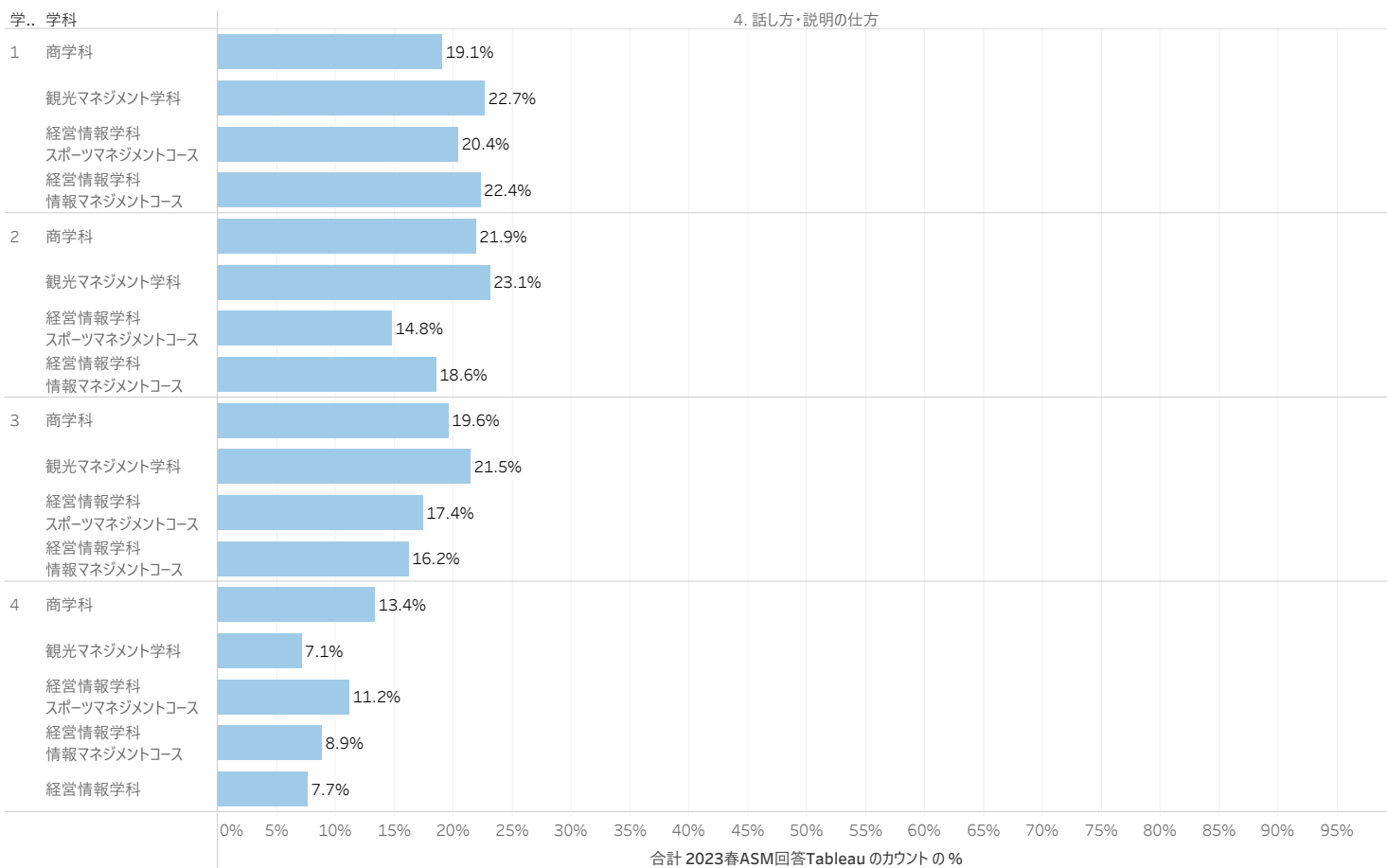
Q5_満足 (3.進行速度)



ピボットのフィールド値 (コピー)

■ 満足

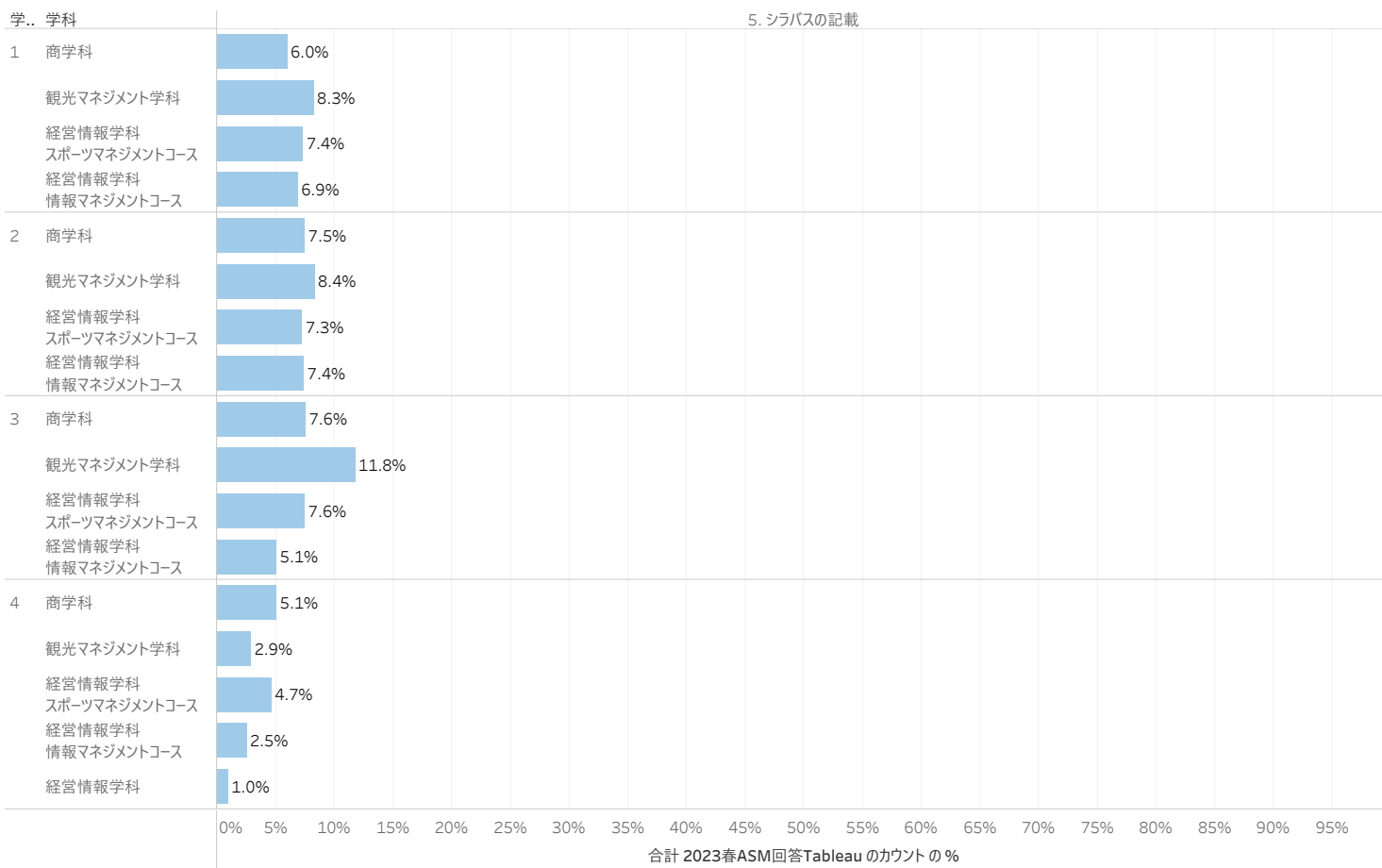
Q5_満足 (4.話し方・説明の仕方)



ピボットのフィールド値 (コピー)

■ 満足

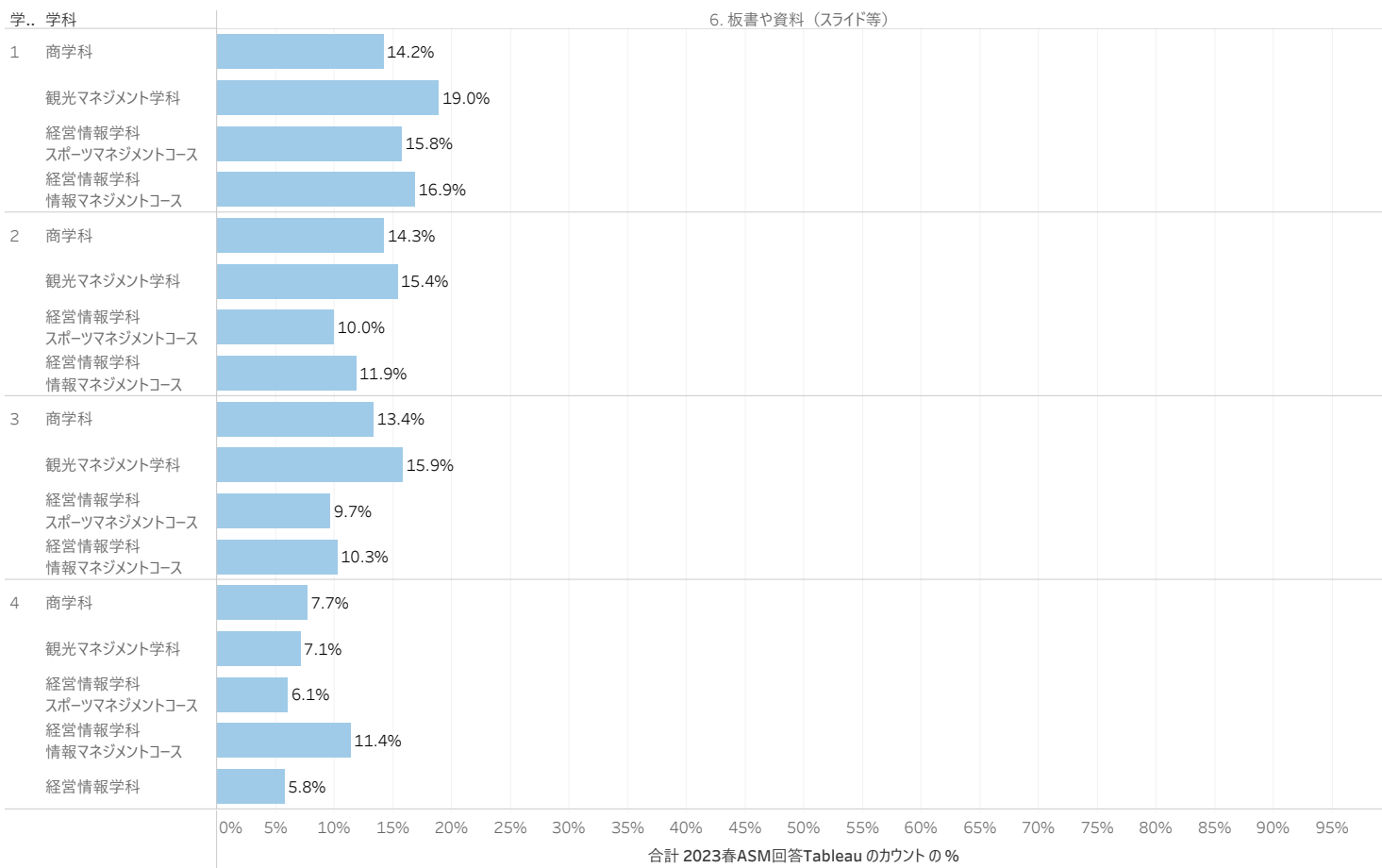
Q5_満足 (5.シラバスの記載)



ピボットのフィールド値 (コピー)

■ 満足

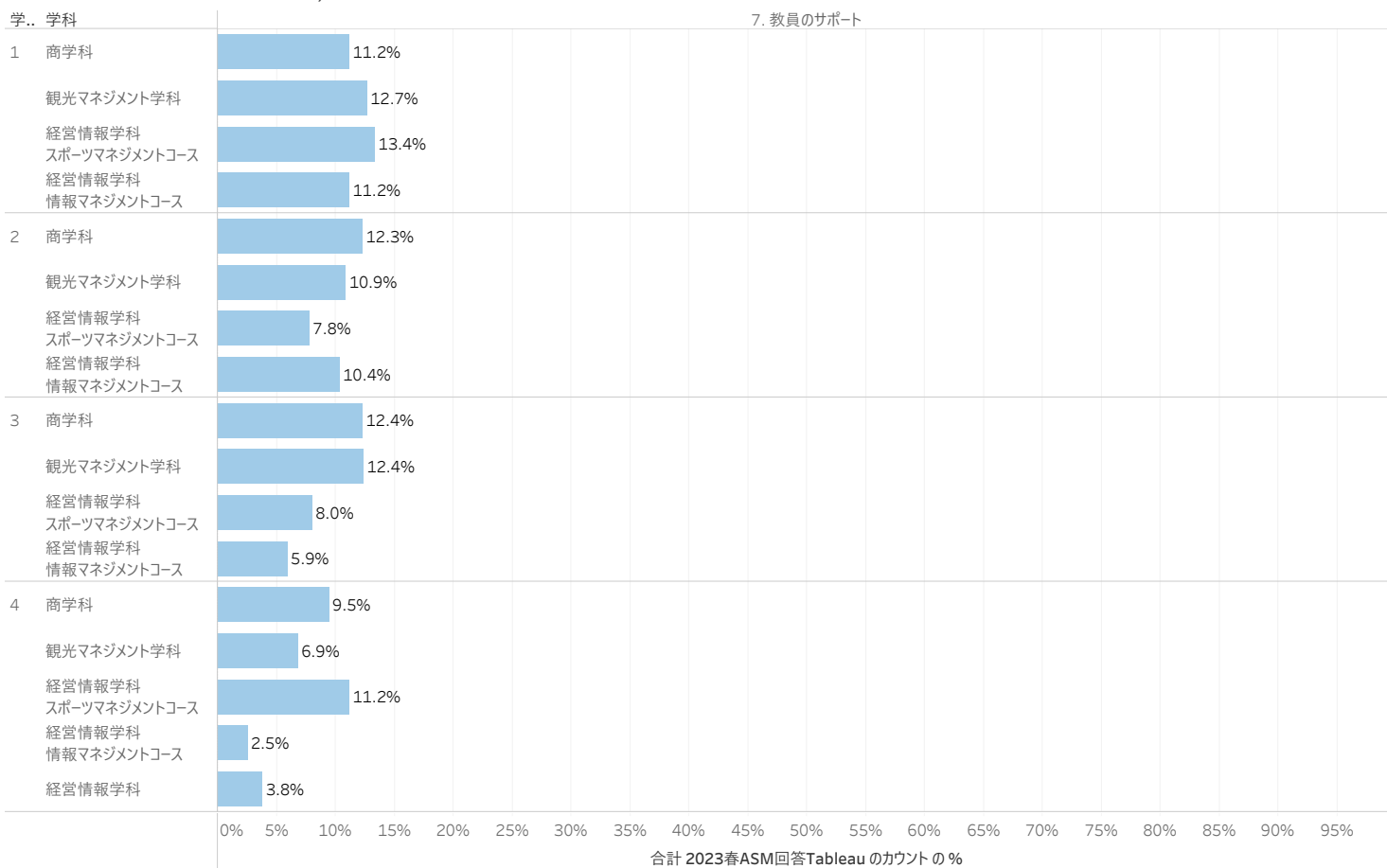
Q5_満足 (6.板書や資料)



ピボットのフィールド値 (コピー)

■ 満足

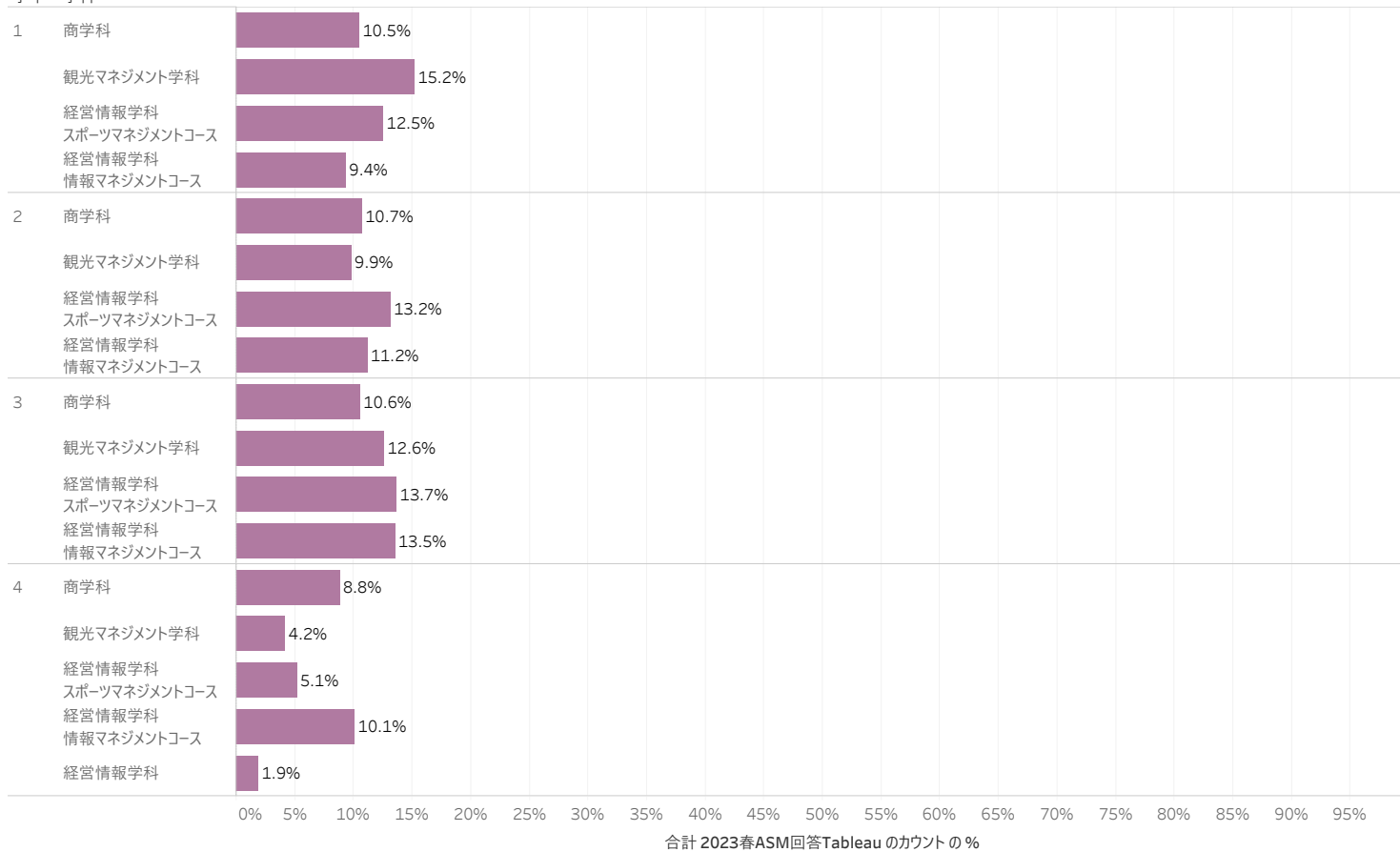
Q5_満足 (7.教員のサポート)



ピボットのフィールド値 (コピー)
■ 満足

Q6_不満足 (1.授業内容)

学年 学科

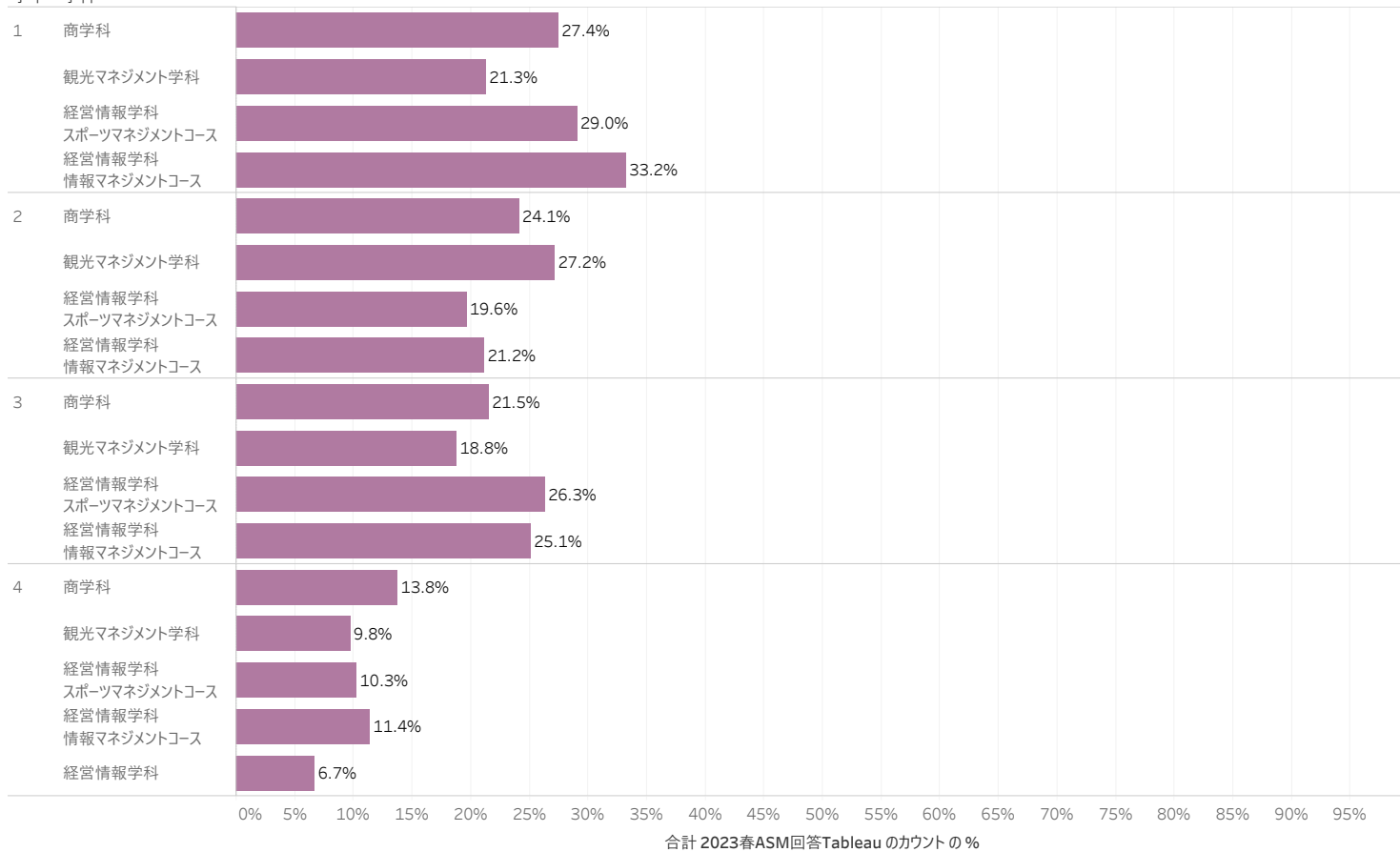


ピボットのフィールド値 (コピー)

■ 不満足

Q6_不満足 (2.難易度)

学年 学科

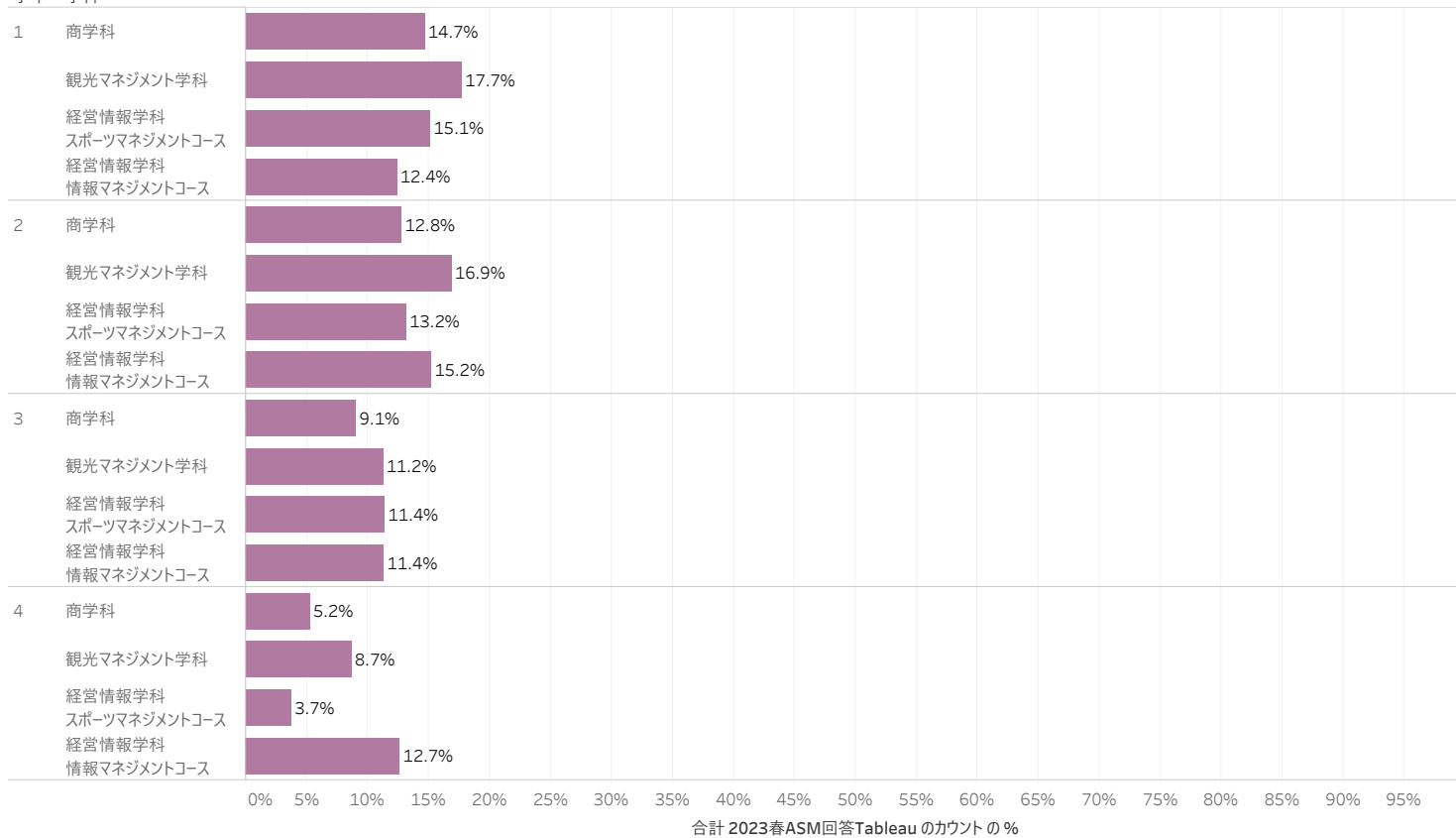


ピボットのフィールド値 (コピー)

■ 不満足

Q6_不満足 (3.進行速度)

学年 学科

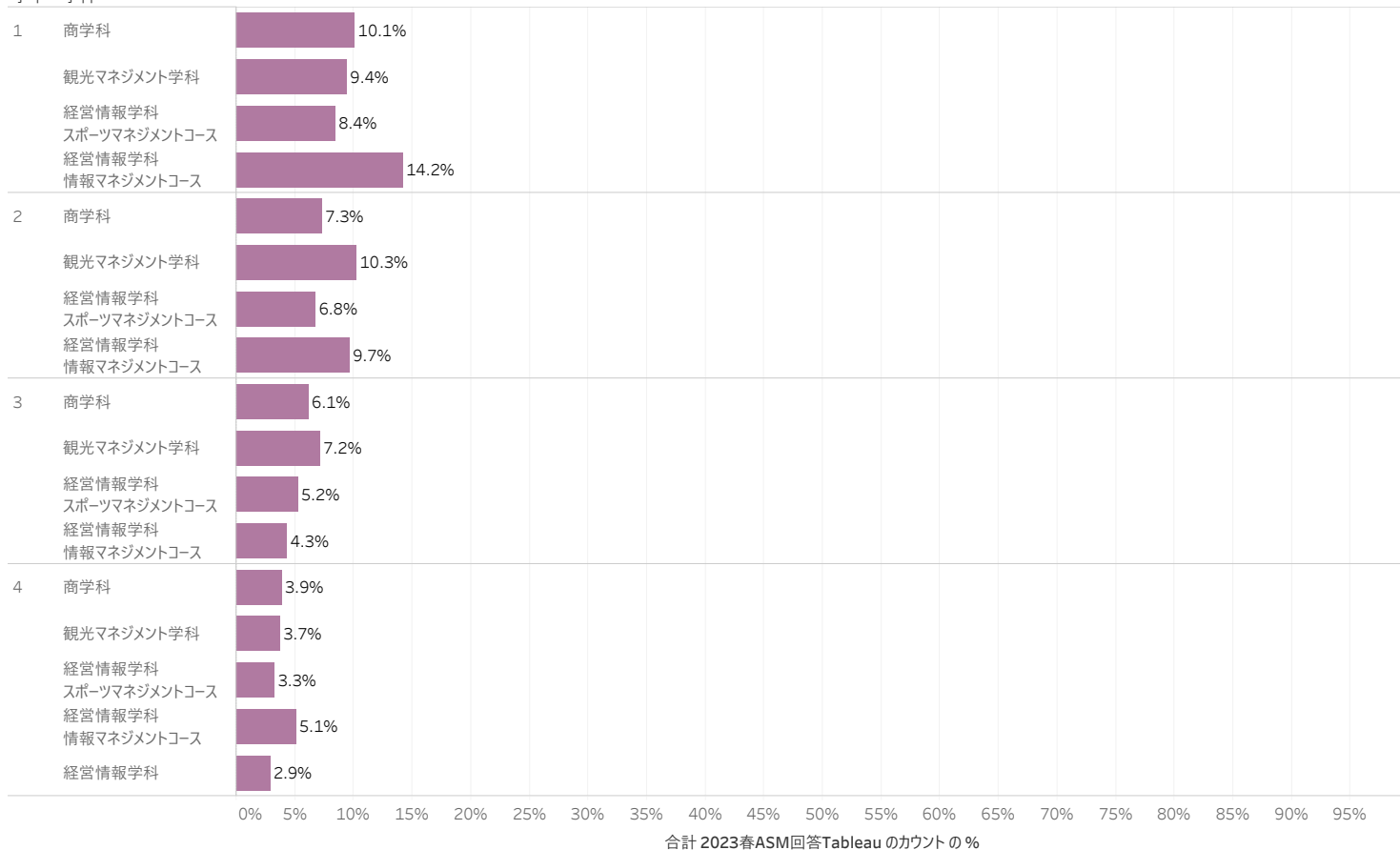


ピボットのフィールド値 (コピー)

■ 不満足

Q6_不満足（4.話し方・説明の仕方）

学年 学科



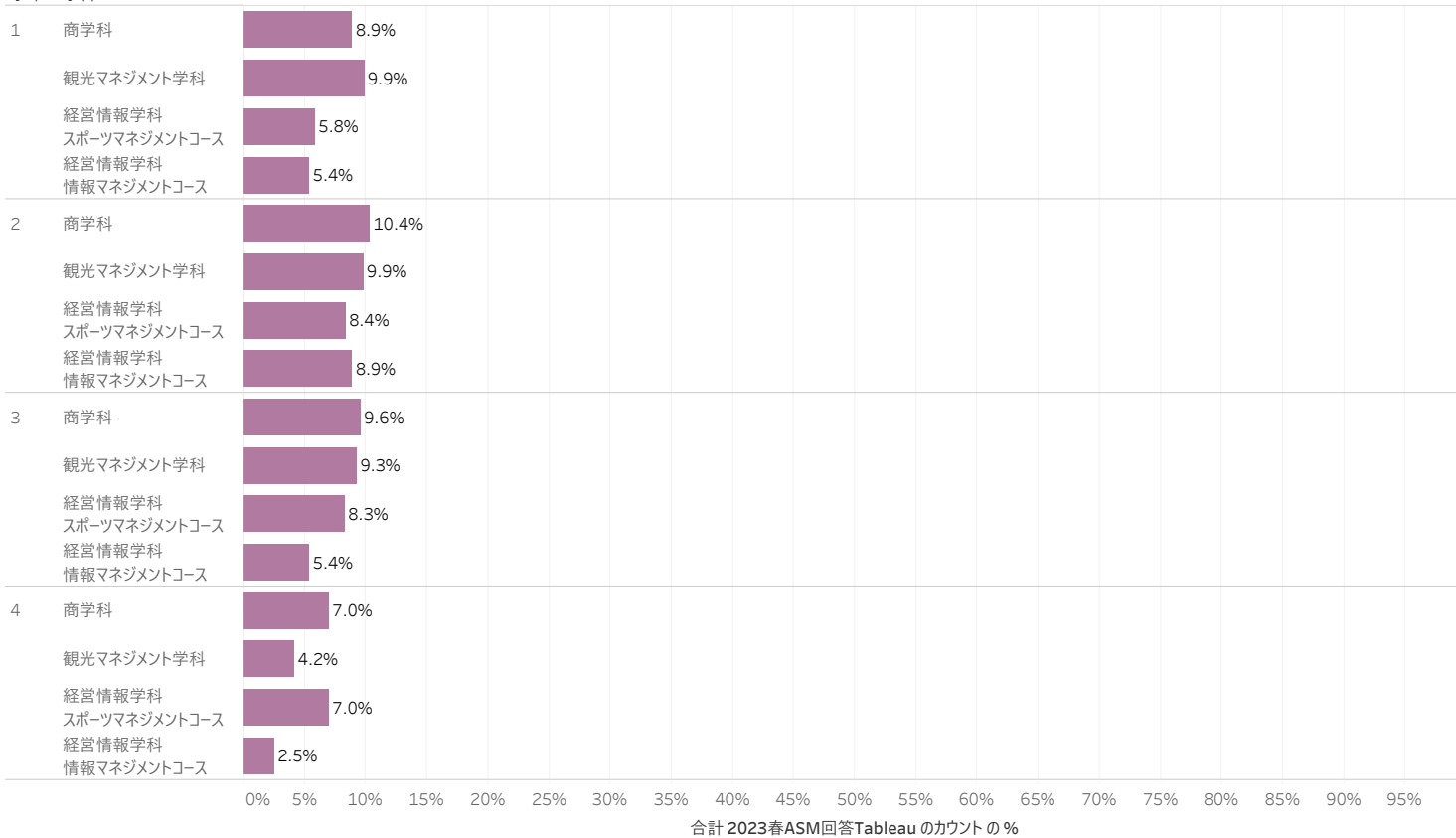
合計 2023春ASM回答Tableau のカウントの%

ピボットのフィールド値 (コピー)

■ 不満足

Q6_不満足 (5.シラバスの記載)

学年 学科



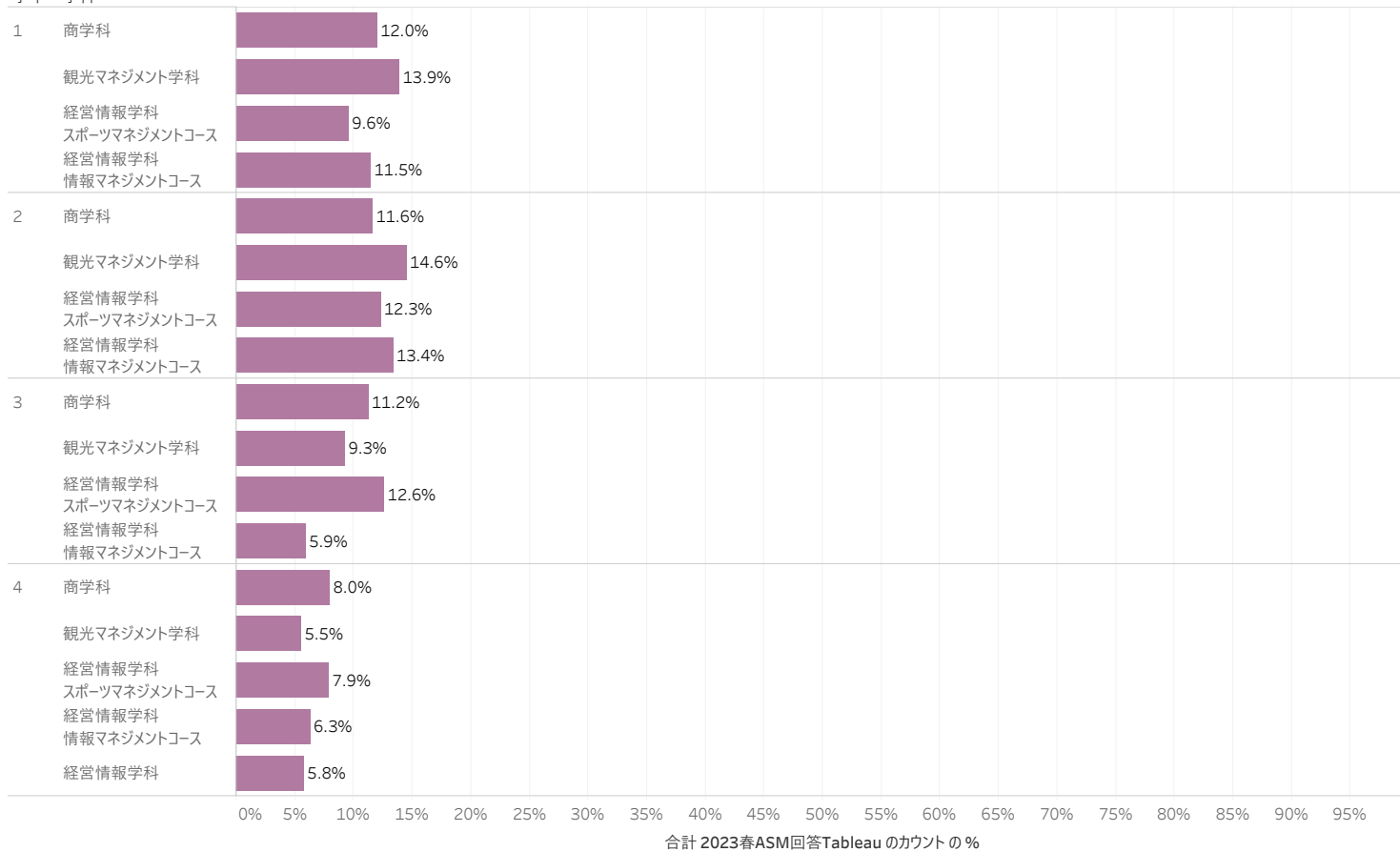
合計 2023春ASM回答Tableauのカウントの%

ピボットのフィールド値 (コピー)

■ 不満足

Q6_不満足 (6.板書や資料)

学年 学科



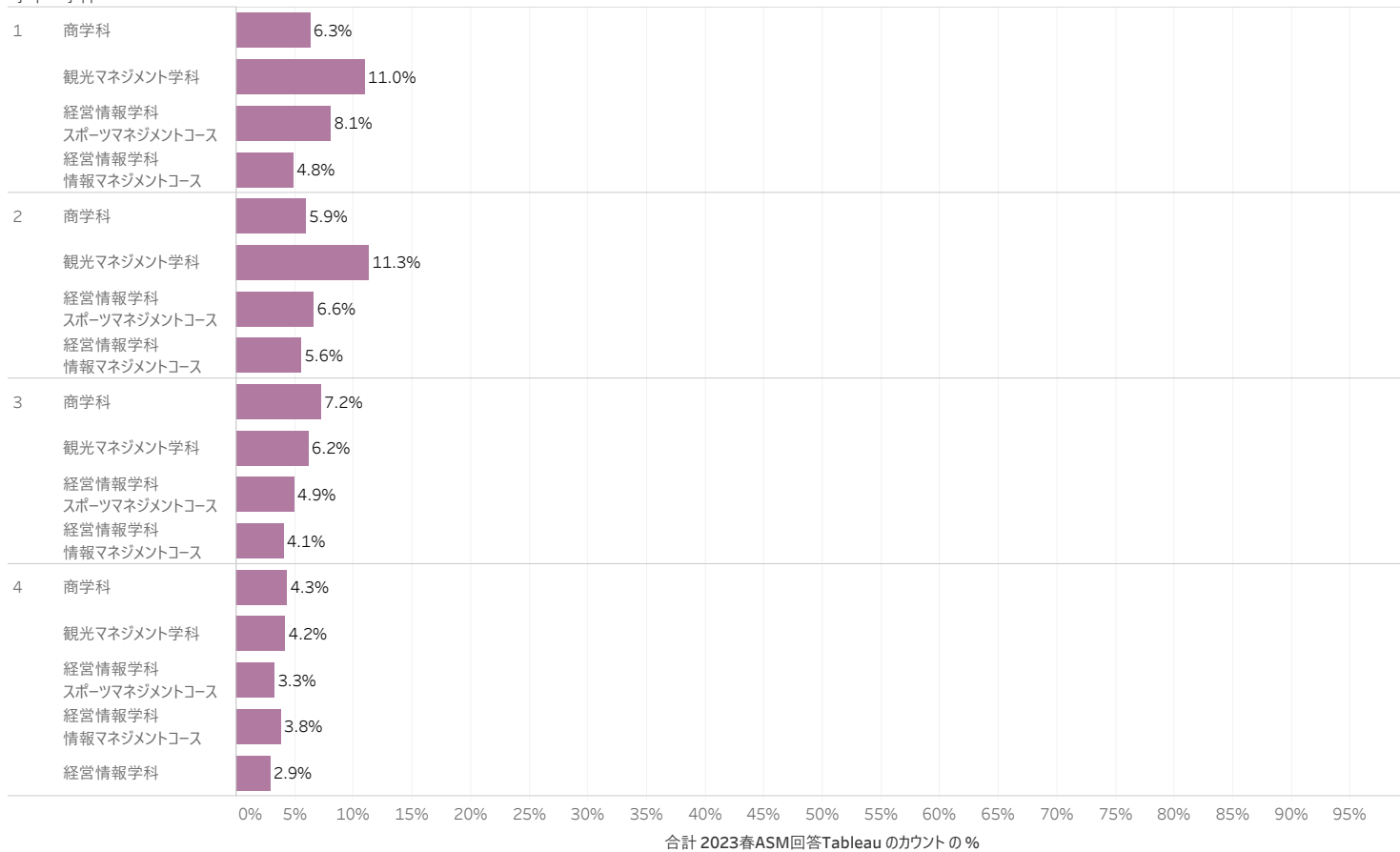
合計 2023春ASM回答Tableau のカウントの%

ピボットのフィールド値 (コピー)

■ 不満足

Q6_不満足 (7.教員のサポート)

学年 学科

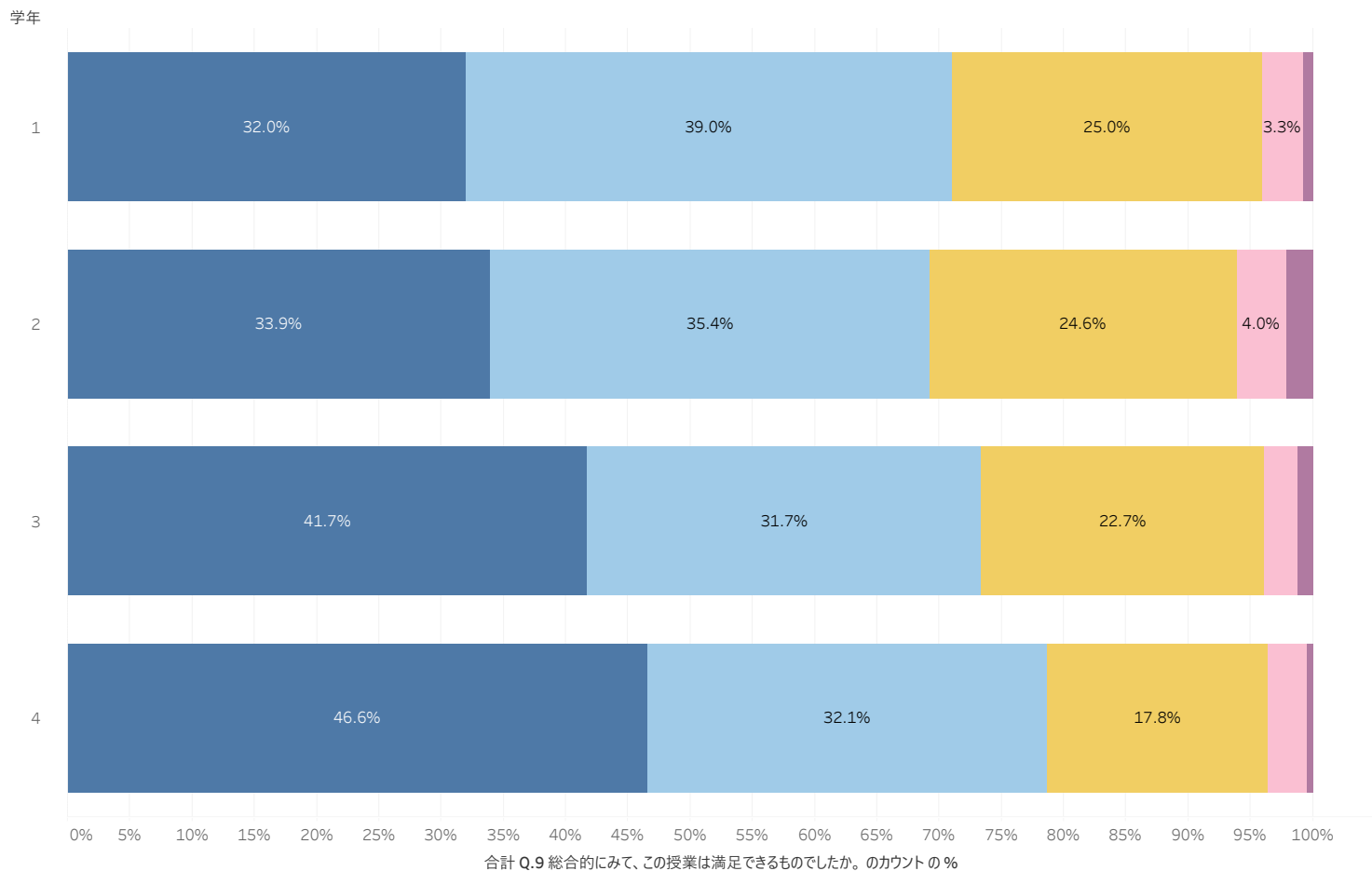


合計 2023春ASM回答Tableau のカウントの%

ピボットのフィールド値 (コピー)

■ 不満足

Q9_総合評価 (学年)

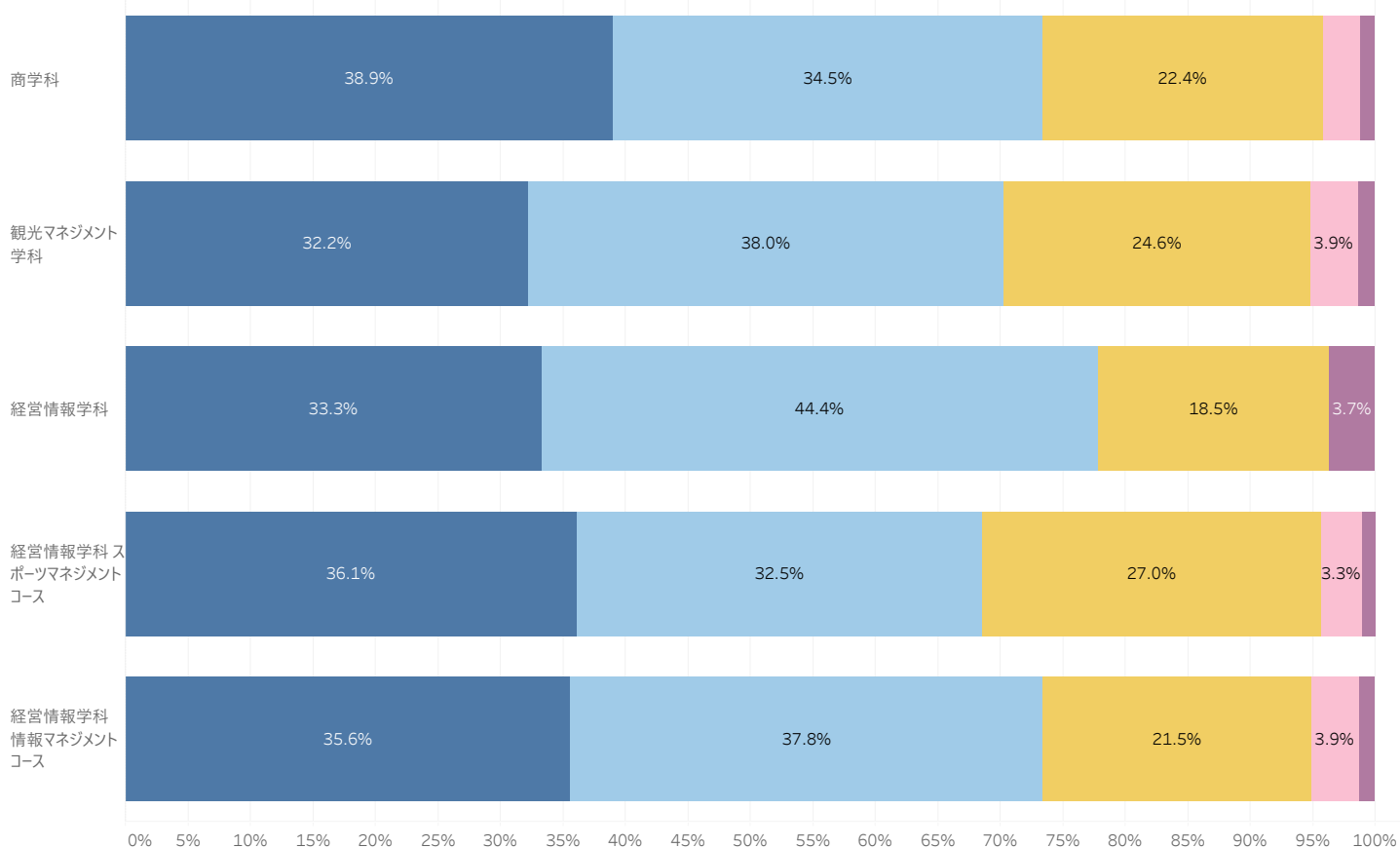


Q.9 総合的にみて、この授業は満足できるものでしたか。

- 大変不満
- 不満
- どちらでもない
- 満足
- 大変満足

Q9_総合評価（学科）

学科



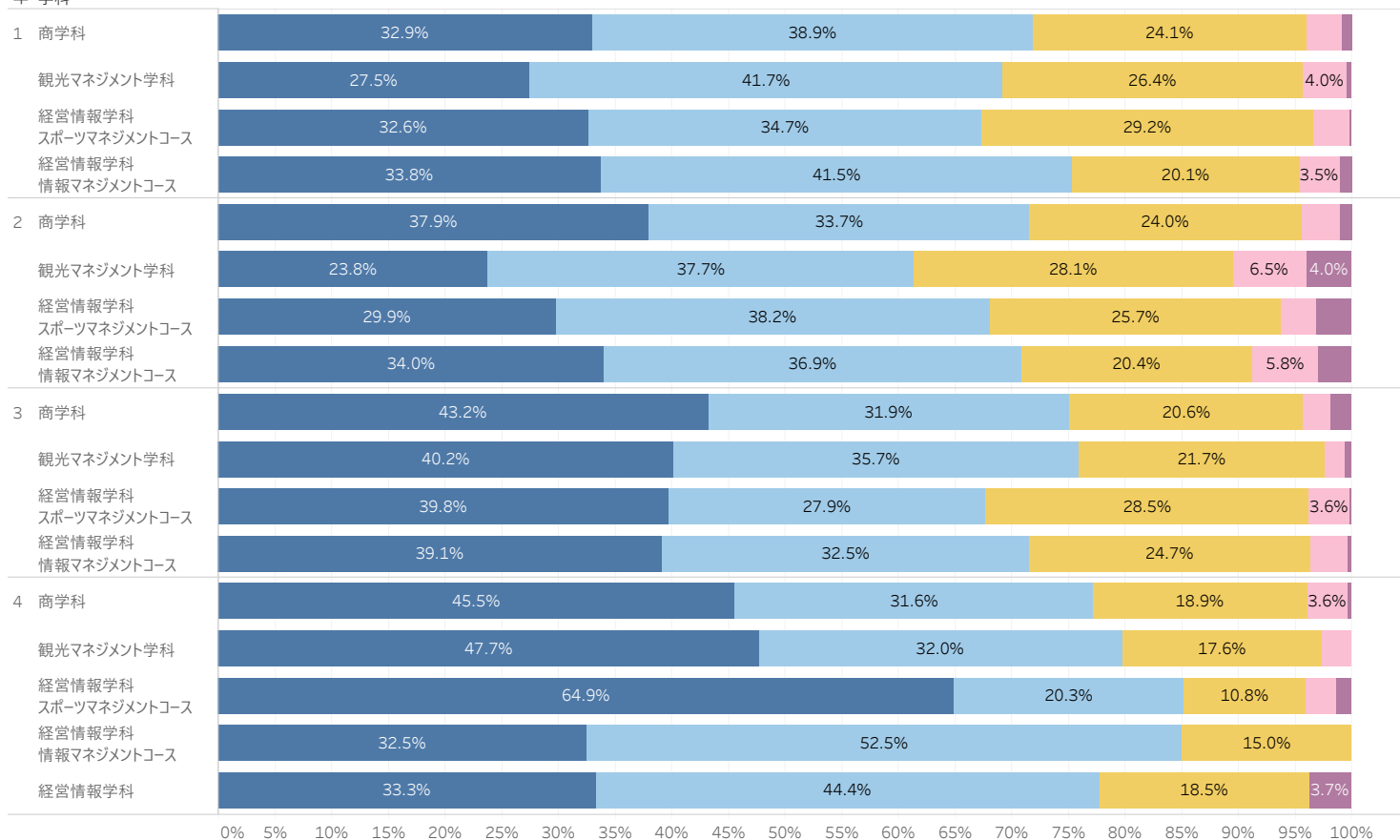
合計 Q.9 総合的にみて、この授業は満足できるものでしたか。のカウントの%

Q.9 総合的にみて、この授業は満足できるものでしたか。

- 大変不満
- 不満
- どちらでもない
- 満足
- 大変満足

Q9_総合評価（学科・学年別）

年 学科



合計 Q.9 総合的にみて、この授業は満足できるものでしたか。のカウンの %

Q.9 総合的にみて、この授業は満足できるものでしたか。

- 大変不満
- 不満
- どちらでもない
- 満足
- 大変満足

学生による授業評価
授業評価アンケート報告書
－ 2023(令和5)年度秋学期調査－

2023(令和5)年10月発行

編集 横浜商科大学管理本部 IR・情報メディア部 IR 課

発行所 〒230-8577

神奈川県横浜市鶴見区東寺尾 4-11-1

横浜商科大学 IR 委員会

横浜商科大学学務本部

電話 045-571-3901(代)

mail ir-office@shodai.ac.jp

無断で複写・転載することを禁じます。